平成 22 度 (2010 年度)

大学、短期大学及び高等専門学校における 障害のある学生の修学支援に関する実態調査結果報告書

平成 23 年 3 月



平成 22 年度(2010 年度)

大学、短期大学及び高等専門学校における 障害のある学生の修学支援に関する実態調査結果報告書

< 目 次 >

< I	• 彭	周査方法及び回収状況等>
	1.	調査概要 ······ 1
	2.	注意事項····································
		回収状況
	4.	表記区分
< Π	• 訓	間査結果及びその概要>
		学校全体の学生数・・・・・・・・・・・・ 5
		障害学生数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	.	(1)課程別
		(2) 障害種別・学校種別
		(3) 障害種別・学科(専攻)別
		ア大学
		イ 短期大学(部)
		ウ 高等専門学校
		(4)身体障害と発達障害の重複について(障害種別)
	3.	障害学生在籍学校数 · · · · · · · 12
		(1)障害種別・学校種別
		(2)学生数別・学校種別・障害学生在籍者数別
	4.	支援障害学生数 · · · · · · · 15
		(1)課程別
		(2)障害種別・学校種別
		(3)障害種別・学科(専攻)別
		ア大学
		イ 短期大学(部)
		ウ 高等専門学校
		(4)身体障害と発達障害の重複について(障害種別)
	5.	支援障害学生在籍学校数 · · · · · · · · 22
		(1)障害種別・学校種別
		(2) 学生数別・学校種別・支援障害学生在籍者数別
	6.	授業に関する支援の実施状況・・・・・・・ 25
		(1)障害種別・学校種別
		(2)授業支援内容別・障害種別
		ア総表
		イ大学
		ウ 短期大学(部)
		工 高等専門学校
		(3) 障害種別詳細
		ア・視覚障害
		イ 聴覚・言語障害
		ウ肢体不自由
		エ 病弱・虚弱
		才 発達障害

7.	障害学生支援に関わる研修・啓発活動実施状況 (1)学校種別・障害学生在籍者数別・支援障害学生在籍者数別 (2)学校種別・内容別	37
8.	入学時に障害を理由とする特別な措置を行なった入学者数等····· (1)課程別 (2)障害種別・学校種別 (3)入試要項等への障害のある者に対する配慮に関する記載状況	40
9.	障害学生の卒業後の進路 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	43
10.	発達障害学生支援状況 (一部再掲) (1) 発達障害学生数及び支援発達障害学生数 (学校種別) (2) 発達障害学生数及び支援発達障害学生数 (学科(専攻)別) (3) 発達障害学生在籍学校数及び支援発達障害学生在籍学校数 (学校種別) (4) 発達障害のある学生への支援 (支援内容) (5) 発達障害を理由とする特別措置 (学校種別) (6) 発達障害学生の卒業後の進路状況 (学校種別)	44
<調	査票>・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	51

< I・調査方法及び回収状況等 >

1.調査概要

- (1) 目 的:障害のある学生(以下「障害学生」という。)の今後の修学支援に関する 方策を検討する上で、全国の大学、短期大学及び高等専門学校(以下「学校」 という。)における障害学生の状況及びその支援状況について把握し、障害 学生の修学支援の充実に資する。
- (2) 対 象:大学(大学院、大学院大学及び専攻科を含む。以下同じ。)、短期大学(部) (大学内に短期大学部を有している場合を含む。専攻科を含む。以下同じ。)、 高等専門学校(専攻科を含む。以下同じ。)
- (3) 調査方法:悉皆調査

各学校が独立行政法人日本学生支援機構のホームページより調査票をダウンロード。回答を記入後、メール添付にて提出。

(4) 調査期日:平成22年5月1日現在

2. 注意事項

- (1) 本調査における「障害学生数」は、以下の説明により回答を得た数値である。
 - ①身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳及び療育手帳を有している学生又は健康診断等 において障害があることが明らかになった学生(重複する場合は実数)。
 - ②障害学生の障害種別の内訳区分については、以下の注釈を付記した。

【視覚障害】

盲……視覚による教育が不可能又は著しく困難で、主として触覚及び聴覚など、視覚以外の 感覚を利用しての教育が必要。

弱視……視覚による教育は可能であるが、文字の拡大など教育上特別の配慮が必要。

【聴覚・言語障害】

聾……両耳の聴力損失 60 デシベル以上、又は補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能、又は著しく困難な程度。

難聴……両耳の聴力損失 60 デシベル未満で、補聴器を使用すれば通常の話声を解することが可能な程度。

言語障害のみ……発声、発語に関する機能障害(構音障害、音声障害、流暢性の障害、言語 発達遅滞、口蓋裂)。

【肢体不自由】

上肢機能障害……腕、手、指および各関節に関する機能障害。

下肢機能障害……脚、足指および各関節に関する機能障害。

上下肢機能障害……上肢、下肢の両方に関する機能障害。

他の機能障害……体幹(胴体)に関する機能障害、体幹と上肢の機能障害、体幹と下肢の機 能障害、体幹と上下肢の機能障害および運動の障害。

【病弱・虚弱】

以下のいずれかに該当している者。

○心臓機能障害、じん臓機能障害、呼吸器機能障害、ぼうこう又は直腸の機能障害、小腸機能障害、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障害、肝臓機能障害及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度のもので、医師の診断書がある者。

○身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のもので、医師の診断書がある者。 又は、健康診断等において上記の障害があることが明らかになった者。

【重複】

以下の通り、障害が重複している者。

○2つの身体障害の重複

視覚障害と聴覚・言語障害、視覚障害と肢体不自由、視覚障害と病弱・虚弱、聴覚・言語障害と肢体不自由、聴覚・言語障害と病弱・虚弱、肢体不自由と病弱・虚弱

○3つ以上の身体障害の重複

視覚障害と聴覚・言語障害と肢体不自由、視覚障害と聴覚・言語障害と病弱・虚弱、視覚障害と肢体不自由と病弱・虚弱、聴覚・言語障害と肢体不自由と病弱・虚弱、視覚障害と聴覚・言語障害と肢体不自由と病弱・虚弱

○身体障害と発達障害との重複について

本年度より、身体障害と発達障害の重複している学生数についても調査を行なった。基本 的には該当する身体障害種の項に計上し、「発達障害(診断書有)」及び「重複」には計上し ていない。

【発達障害(診断書有)】

発達障害に関する医師の診断書がある者。

LD:学習障害

ADHD:注意欠陥/多動性障害

高機能自閉症等:高機能自閉症及びアスペルガー症候群

【その他(診断書有)】

視覚障害、聴覚・言語障害、肢体不自由、病弱・虚弱、重複及び発達障害に該当しない障害があり、医師の診断書がある者。又は、健康診断等において上記の障害があることが明らかになった者。

※知的障害、精神障害、精神疾患等はこの区分に計上。

※その他(内訳)を計上する表では、具体的な障害名を記入(例:統合失調症、パニック障害、高次脳機能障害等)。

(2)「障害学生数」には含めないが、社会情勢を鑑み、以下の定義により発達障害(診断書無・配慮有)の学生について回答を得た。

【発達障害(診断書無・配慮有)】

発達障害であるとの医師の診断書はないが、発達障害があることが推察されることにより、

学校が何らかの支援(教育上の配慮等)を行なっている者。

※何らかの支援(教育上の配慮等)とは、学内の組織、部署等の業務として行なっているもので、一部の教職員が個人的に行なっているものは含まない。

LD:学習障害

ADHD:注意欠陥/多動性障害

高機能自閉症等:高機能自閉症及びアスペルガー症候群

- (3) 調査対象には、研究生、科目等履修生、聴講生、及び別科生は含まない。
- (4) 表中の() 内は、平成21年度の調査結果の数値である。
- (5)「支援障害学生」とは、学校に本人から申し出があり、それに対して学校が何らかの支援を行なっている(今年度中の支援予定を含む)障害学生。

支援例: ノートテイク、手話通訳、点訳、定期試験の配慮等の授業保障、学内学生生活、 キャリア・就職等に関する支援等

- (6) 学科(専攻)の分類は、平成22年度学校基本調査の手引の学科系統分類表の「大分類」 による。
- (7) 表中の比率(%) については、四捨五入の都合で内訳の和と合計の値が合わない場合がある。

3. 回収状況

回収率は100.0%。学校種別には以下のとおり。

表 1

区分	区 分		交数	回答	校数	回収率		
			(校)		(校)		(%)	
	国立	86	(86)	86	(86)	100.0	(100.0)	
大学	公立	90	(79)	90	(79)	100.0	(100.0)	
八子	私立	599	(600)	599	(600)	100.0	(100.0)	
	小計	775	(765)	775	(765)	100.0	(100.0)	
	国立	_	(1)	_	(1)	_	(100.0)	
行地十学(が)	公立	24	(24)	24	(24)	100.0	(100.0)	
短期大学(部)	私立	363	(370)	363	(370)	100.0	(100.0)	
	小計	387	(395)	387	(395)	100.0	(100.0)	
	国立	51	(55)	51	(55)	100.0	(100.0)	
高等専門学校	公立	4	(6)	4	(6)	100.0	(100.0)	
同寺导門子仪	私立	3	(3)	3	(3)	100.0	(100.0)	
	小計	58	(64)	58	(64)	100.0	(100.0)	
計		1, 220	(1, 224)	1, 220	(1, 224)	100.0	(100.0)	

4. 表記区分

(1)課程別

表 2

学校種別	課程別	区 分
	学部(通学)	学部生〈通学制〉
	学部(通信)	学部生<通信制>
大 学	大学院(通学)	大学院生〈通学制〉
	大学院(通信)	大学院生〈通信制〉
	専攻科	専攻科生
	学科(通学)	学科生〈通学制〉
短期大学(部)	学科(通信)	学科生〈通信制〉
	専攻科	専攻科生
高等専門学校	学科(通学)	学科生
同守守门子仪	専攻科	専攻科生

(2)学校種別

表 3

学校種別	区 分
大 学	大学(大学院、大学院大学及び専攻科を含む。)
短期大学(部)	短期大学(部)(大学内に短期大学部を有している場合を含む。専攻科を 含む。)
高等専門学校	高等専門学校(専攻科を含む。)

(3)障害種別

表 4

障害種別	区 分
視覚障害	盲、弱視
聴覚・言語障害	聾、難聴、言語障害のみ
肢体不自由	上肢機能障害、下肢機能障害、上下肢機能障害、他の機能障害
病弱•虚弱	病弱・虚弱
重複	重複
発達障害 (診断書有)	LD(学習障害)、ADHD(注意欠陥/多動性障害)、高機能自閉症等 (アスペルガー症候群を含む。)
その他	上記に該当しない障害
発達障害(診断書 無・配慮有)	LD(学習障害)、ADHD(注意欠陥/多動性障害)、高機能自閉症等 (アスペルガー症候群を含む。)

< Ⅱ・調査結果及びその概要 >

1. 学校全体の学生数

表5 学校全体の学生数

区	分	通学	通信	大学院 (通学)	大学院 (通信)	専攻科	計
		(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)
	国立	450, 944	0	156, 933	0	372	608, 249
		(452, 253)	(0)	(154, 181)	(0)	(387)	(606, 821)
	公立	124, 120	0	16, 457	0	53	140, 630
大 学		(116, 137)	(0)	(15, 155)	(0)	(43)	(131, 335)
,	私立	1, 977, 871	186, 447	94, 683	3, 478	687	2, 263, 166
	144	(1,956,601)	(178, 609)	(93, 151)	(3,480)	(551)	(2, 232, 392)
	小計	2, 552, 935	186, 447	268, 073	3, 478	1, 112	3, 012, 045
	√1,11	(2, 524, 991)	(178, 609)	(262, 487)	(3,480)	(981)	(2,970,548)
	国立	— (2)	_	_	_	_	— (2)
	公立	8, 720				263	8, 983
短期大学	公开	(9,470)	_	_	_	(285)	(9,755)
(部)	私立	141, 078	17, 024			3, 086	161, 188
		(144, 624)	(19, 479)	_	_	(3, 457)	(167, 560)
	J. #1.	149, 798	17, 024			3, 349	170, 171
	小計	(154, 096)	(19, 479)	_	_	(3,742)	(177, 317)
	코스	50, 142				3, 359	53, 501
	国立	(50, 053)	_	_	_	(3, 185)	(53, 238)
	八士	3, 772				175	3, 947
高等	公立	(3,796)	_	_	_	(224)	(4, 020)
専門学校	エノー	1,859				44	1,903
	私立	(1, 960)	_	_	_	(40)	(2,000)
	,(, ⇒1.	55, 773				3, 578	59, 351
	小計	(55, 809)				(3, 449)	(59, 258)
⇒I		2, 758, 506	203, 471	268, 073	3, 478	8, 039	3, 241, 567
計		(2, 734, 896)	(198, 088)	(262, 487)	(3,480)	(8, 172)	(3, 207, 123)

2. 障害学生数

(1)課程別

< 概要 >

障害学生の総数は8,810人(前年度7,103人)で、障害学生在籍率(=障害学生数÷学生数×100(%))は、0.27%(同0.22%)であった。

< 結果 >

表6 障害学生数 [課程別]

	区 分	障害学	生数	学	生数	障害学生 在籍率 ※ 1		
			(人)		(人)		(%)	
	学部(通学)	6, 507	(5, 165)	2, 552, 935	(2, 524, 991)	0.25	(0.20)	
	学部(通信)	1,084	(1,040)	186, 447	(178, 609)	0.58	(0.58)	
大学	大学院(通学)	535	(375)	268, 073	(262, 487)	0.20	(0.14)	
八十	大学院(通信)	19	(26)	3, 478	(3, 480)	0.55	(0.75)	
	専攻科	4	(8)	1, 112	(981)	0.36	(0.82)	
	小計	8, 149	(6,614)	3, 012, 045	(2,970,548)	0.27	(0.22)	
/ → 11.m	学科(通学)	354	(266)	149, 798	(154, 096)	0.24	(0.17)	
短期 大学	学科(通信)	7	(5)	17, 024	(19, 479)	0.04	(0.03)	
(部)	専攻科	10	(10)	3, 349	(3,742)	0.30	(0.27)	
(117)	小計	371	(281)	170, 171	(177, 317)	0.22	(0.16)	
高等	本科(通学)	274	(200)	55, 773	(55, 809)	0.49	(0.36)	
専門	専攻科	16	(8)	3, 578	(3, 449)	0.45	(0.23)	
学校	小計	290	(208)	59, 351	(59, 258)	0.49	(0.35)	
	計	8,810	(7, 103)	3, 241, 567	(3, 207, 123)	0.27	(0.22)	

^{※1} 障害学生在籍率:障害学生数÷学生数×100(%)

(2) 障害種別・学校種別

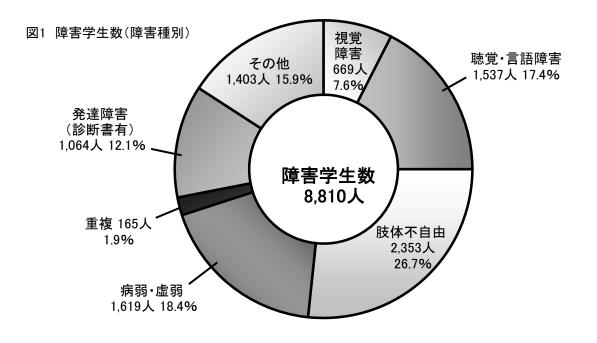
< 概要 >

障害学生8,810人の障害種別内訳は、「視覚障害」669人(前年度645人)、「聴覚・言語障害」1,537人(同1,487人)、「肢体不自由」2,353人(同2,205人)、「病弱・虚弱」1,619人(同1,319人)、「重複」165人(同157人)、「発達障害(診断書有)」1,064人(同569人)であった。

また、障害種別の構成比は、「視覚障害」7.6%(同9.1%)、「聴覚・言語障害」17.4%(同20.9%)、「肢体不自由」26.7%(同31.0%)、「病弱・虚弱」18.4%(同18.6%)、「重複」1.9%(同2.2%)、「発達障害(診断書有)」12.1%(同8.0%)であった。

< 結果 > 表7 障害学生数 [障害種別・学校種別]

	区分	大	学	短期大	学(部)	高等専	門学校	Ē	H	構用	戊比
			(人)		(人)		(人)		(人)		(%)
	盲	150	(173)	5	(3)	1	(0)	156	(176)	1.8	(2.5)
視覚障害	弱視	492	(448)	16	(16)	5	(5)	513	(469)	5.8	(6.6)
	小計	642	(621)	21	(19)	6	(5)	669	(645)	7. 6	(9. 1)
	龍	565	(484)	9	(11)	2	(0)	576	(495)	6.5	(7.0)
聴覚・	難聴	882	(926)	46	(40)	23	(21)	951	(987)	10.8	(13.9)
言語障害	言語障害のみ	8	(2)	2	(0)	0	(3)	10	(5)	0.1	(0.1)
	小計	1, 455	(1, 412)	57	(51)	25	(24)	1,537	(1,487)	17.4	(20.9)
	上肢機能障害	265	(291)	11	(12)	8	(7)	284	(310)	3. 2	(4.4)
肢体	下肢機能障害	812	(784)	44	(44)	12	(14)	868	(842)	9.9	(11.9)
不自由	上下肢機能障害	728	(657)	19	(13)	8	(10)	755	(680)	8.6	(9.6)
- I - D E	他の機能障害	431	(357)	9	(8)	6	(8)	446	(373)	5. 1	(5.3)
	小計	2, 236	(2,089)	83	(77)	34	(39)	2, 353	(2, 205)	26.7	(31.0)
病弱·虚	弱	1, 477	(1, 220)	100	(75)	42	(24)	1,619	(1, 319)	18.4	(18.6)
重複		159	(150)	5	(6)	1	(1)	165	(157)	1.9	(2.2)
水牛体	LD	71	(54)	2	(4)	8	(5)	81	(63)	0.9	(0.9)
発達障害 (診断書	ADHD	98	(53)	5	(1)	37	(29)	140	(83)	1.6	(1.2)
有)	高機能自閉症等	696	(351)	38	(13)	109	(59)	843	(423)	9.6	(6.0)
147	小計	865	(458)	45	(18)	154	(93)	1,064	(569)	12. 1	(8.0)
その他	その他		(664)	60	(35)	28	(22)	1, 403	(721)	15. 9	(10.2)
	計	8, 149	(6,614)	371	(281)	290	(208)	8,810	(7, 103)	100.0	(100.0)



(3)-ア 障害種別・学科(専攻)別(大学)

< 概要 >

障害学生8,810人のうち、大学(大学院含む)に在籍している障害学生数は、8,149人であった。学科(専攻)別には、「社会科学」2,647人で大学全体の32.5%、「人文科学」1,897人(同23.3%)、「工学」1,216人(同14.9%)であった。

< 結果 >

表8 障害学生数 [障害種別·学科(専攻)別(大学)]

	区分		人文科学	社会科学	理学	工学	農学	(医・歯学)	(医・歯学を除く)	商船	家政	教育	芸術	その他	計
			(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)
		山	23	31	3	11	2	1	15	0	0	8	10	46	150
	視覚障害	弱視	80	116	18	59	4	0	112	0	6	30	16	51	492
		小計	103	147	21	70	6	1	127	0	6	38	26	97	642
		龍	68	159	7	226	5	1	10	0	6	49	14	20	565
	聴覚・	難聴	196	254	25	108	19	13	63	0	21	98	60	25	882
	言語障害	言語障害のみ	0	4	0	2	1	0	0	0	0	0	0	1	8
		小計	264	417	32	336	25	14	73	0	27	147	74	46	1, 455
	肢体 不自由	上肢機能障害	58	102	4	35	5	1	9	0	2	18	11	20	265
+		下肢機能障害	169	308	16	85	7	19	49	0	7	36	33	83	812
		上下肢機能障害	167	324	15	57	7	4	15	0	6	19	17	97	728
,		他の機能障害	60	193	9	37	3	3	15	1	4	36	8	62	431
		小計	454	927	44	214	22	27	88	1	19	109	69	262	2, 236
	病弱・虚弱		414	528	37	182	21	13	95	1	34	60	30	62	1, 477
	重複		23	50	5	21	1	2	21	0	1	5	3	27	159
		LD	12	14	2	14	0	1	1	0	0	1	3	23	71
	発達障害	ADHD	19	29	8	25	0	1	2	0	1	2	7	4	98
	(診断書有)	高機能自閉症等	156	151	49	197	20	14	11	0	7	29	27	35	696
		小計	187	194	59	236	20	16	14	0	8	32	37	62	865
	その他		452	384	33	157	32	14	42	0	26	48	34	93	1, 315
	. 計		1, 897	2, 647	231	1, 216	127	87	460	2	121	439	273	649	8, 149
	構成	比 (%)	23. 3	32. 5	2.8	14. 9	1.6	1. 1	5. 6	0.0	1.5	5. 4	3. 4	8.0	100.0

(3)-イ 障害種別・学科(専攻)別(短期大学(部))

< 概要 >

障害学生8,810人のうち、短期大学(部)に在籍している障害学生数は、371人であった。学科(専攻)別には、「家政」77人で短期大学(部)全体の20.8%、「人文」61人(同16.4%)、「教育」55人(同14.8%)、「社会」52人(同14.0%)であった。

< 結果 >

表9 障害学生数 [障害種別·学科(専攻)別(短期大学(部))]

	区分			社 会	教養	工業	農業	保健	家政	教育	芸術	その他	計
				(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)
		盲	1	0	0	0	0	0	0	1	3	0	5
	視覚障害	弱視	7	0	0	0	0	0	2	3	3	1	16
		小計	8	0	0	0	0	0	2	4	6	1	21
		龍	0	3	0	0	0	0	4	2	0	0	9
	聴覚・	難聴	6	10	1	2	0	8	8	3	4	4	46
	言語障害	言語障害のみ	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	2
		小計	6	13	1	2	0	8	13	6	4	4	57
短	肢体 不自由	上肢機能障害	1	2	0	0	0	0	3	3	0	2	11
期大		下肢機能障害	10	8	1	0	0	5	12	2	2	4	44
大学		上下肢機能障害	6	4	0	0	0	1	4	2	2	0	19
(部)		他の機能障害	2	1	0	0	0	1	2	0	0	3	9
		小計	19	15	1	0	0	7	21	7	4	9	83
	病弱・虚弱		11	13	8	2	0	7	16	25	2	16	100
	重複		0	2	0	0	0	0	1	1	1	0	5
		LD	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	発達障害	ADHD	0	0	0	1	0	0	2	1	0	1	5
	(診断書有)	高機能自閉症等	7	0	2	1	0	0	8	8	9	3	38
		小計	7	2	2	2	0	0	10	9	9	4	45
	その他		10	7	5	5	0	3	14	3	3	10	60
	計			52	17	11	0	25	77	55	29	44	371
	構具	成比 (%)	16. 4	14.0	4.6	3.0	0.0	6. 7	20.8	14.8	7.8	11.9	100.0

(3)-ウ 障害種別・学科(専攻)別(高等専門学校)

< 概要 >

障害学生8,810人のうち、高等専門学校に在籍している障害学生数は、290人であった。学科 (専攻) 別には、「工業」286人で、高等専門学校全体の98.6%であった。

< 結果 >

表10 障害学生数 [障害種別・学科(専攻)別(高等専門学校)]

11	10 哈巴-	十工双 11年百世	モクリ		(サク	נית /	(回)
	×	分	社会	工業	商船	芸術	計
			(人)	(人)	(人)	(人)	(人)
		盲	0	1	0	0	1
	視覚障害	弱視	1	4	0	0	5
		小計	1	5	0	0	6
		龍	1	1	0	0	2
	聴覚・ 言語障害	難聴	0	23	0	0	23
		言語障害のみ	0	0	0	0	0
		小計	1	24	0	0	25
高	肢体 不自由	上肢機能障害	0	8	0	0	8
等		下肢機能障害	0	12	0	0	12
専門		上下肢機能障害	0	8	0	0	8
学		他の機能障害	0	6	0	0	6
校		小計	0	34	0	0	34
	病弱・虚気	弱	0	41	1	0	42
	重複		0	1	0	0	1
		LD	0	8	0	0	8
	発達障害 (診断書	ADHD	0	36	1	0	37
	有)	高機能自閉症等	0	109	0	0	109
		小計	0	153	1	0	154
	その他		0	28	0	0	28
		計	2	286	2	0	290
	構成.	比 (%)	0.7	98. 6	0.7	0.0	100.0

(4)身体障害と発達障害の重複について (障害種別)

< 概要 >

障害学生8,810人のうち、身体障害と発達障害の重複している障害学生数は40人で、身体障害の障害 種別内訳は、「視覚障害」9人、「聴覚・言語障害」5人、「肢体不自由」10人、「病弱・虚弱」8人、 「重複」1人であった。

また、身体障害の障害種別の構成比は、「視覚障害」22.5%、「聴覚・言語障害」12.5%、「肢体不自由」25.0%、「病弱・虚弱」20.0%、「重複」2.5%であった。

< 結果 >

表11 身体障害と発達障害の重複している障害学生数[障害種別]

			大	学		9	豆期大	学(部))	ř	高等専	門学校	ζ		
	区分	L D	A D H D	高機能自閉症等	計	L D	A D H D	高機能自閉症等	計	L D	A D H D	高機能自閉症等	計	計	構成比
		(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(%)
視覚	盲	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2.5
税見 障害	弱視	8	0	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	8	20.0
一十口	小計	8	0	1	9	0	0	0	0	0	0	0	0	9	22.5
叶兴	龍耳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
聴覚・ 言語	難聴	2	0	3	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5	12.5
障害	言語障害のみ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	小計	2	0	3	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5	12.5
	上肢機能障害	2	1	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	7.5
肢体	下肢機能障害	2	0	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	7.5
不自由	上下肢機能障害	1	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	5.0
1 1 11	他の機能障害	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	5.0
	小計	7	1	2	10	0	0	0	0	0	0	0	0	10	25.0
病弱·虚弱	写 一	4	1	3	8	0	0	0	0	0	0	0	0	8	20.0
重複		0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2.5
その他		2	0	2	4	0	0	1	1	0	2	0	2	7	17.5
	計	23	2	12	37	0	0	1	1	0	2	0	2	40	100.0

3. 障害学生在籍学校数

(1) 障害種別・学校種別

< 概要 >

「障害学生が在籍している」と回答のあった学校は785校(前年度742校)で、全体の64.3%(同60.6%)であった。

障害種別の障害学生在籍校数は、「視覚障害」221校(同208校)、「聴覚・言語障害」387校 (同385校)、「肢体不自由」538校(同537校)、「病弱・虚弱」325校(同270校)、「重複」 77校(同83校)、「発達障害(診断書有)」324校(同226校)であった。

< 結果 >

表12 障害学生在籍学校数 [障害種別·学校種別]

	区分	大	(学	短期大	(学)	高等専	7門学校	;	計
			(校)		(校)		(校)		(校)
	亡	56	(59)	5	(3)	1	(0)	62	(62)
視覚障害	弱視	169	(156)	15	(16)	4	(4)	188	(176)
	視覚障害学生が 1人以上在籍する学校数	198	(186)	18	(18)	5	(4)	221	(208)
	龍耳	105	(86)	8	(11)	2	(0)	115	(97)
聴覚・	難聴	283	(298)	36	(30)	14	(13)	333	(341)
言語障害	言語障害のみ	8	(2)	2	(0)	0	(1)	10	(3)
	聴覚・言語障害学生が 1人以上在籍する学校数	326	(330)	45	(41)	16	(14)	387	(385)
	上肢機能障害	156	(144)	10	(12)	7	(6)	173	(162)
	下肢機能障害	323	(316)	38	(40)	8	(10)	369	(366)
肢体 不自由	上下肢機能障害	263	(249)	18	(13)	6	(9)	287	(271)
	他の機能障害	132	(132)	8	(7)	6	(6)	146	(145)
	肢体不自由学生が 1人以上在籍する学校数	454	(448)	65	(64)	19	(25)	538	(537)
病弱・虚弱	病弱・虚弱学生が 1人以上在籍する学校数	265	(222)	44	(38)	16	(10)	325	(270)
重複	重複障害学生が 1人以上在籍する学校数	71	(76)	5	(6)	1	(1)	77	(83)
	LD	37	(31)	1	(2)	7	(4)	45	(37)
発達障害	ADHD	66	(44)	5	(1)	20	(19)	91	(64)
(診断書有)	高機能自閉症等	225	(148)	26	(13)	31	(26)	282	(187)
	発達障害(診断書有)学生が 1人以上在籍する学校数	255	(174)	31	(16)	38	(36)	324	(226)
その他	その他障害学生が 1人以上在籍する学校数	216	(147)	34	(24)	13	(12)	263	(183)
障	音学生在籍学校数	593	(561)	140	(129)	52	(52)	785	(742)
	全学校数	775	(765)	387	(395)	58	(64)	1, 220	(1, 224)
	E籍率 (%) ※1	76. 5	(73. 3)	36. 2	(32. 7)	89. 7	(81. 3)	64. 3	(60.6)

※1 在籍率:障害学生在籍学校数÷全学校数×100(%)

(2) 学生数別·学校種別·障害学生在籍者数別

< 概要 >

障害学生が 1 人以上在籍している785校について、在籍学生数別に学校数を見ると、在籍学生「10,000人以上」の学校では71校に障害学生が 1 人以上在籍しており、在籍率は100%であった。同様に在籍学生「 $5,000\sim9,999$ 人」の学校では100校99.0%、「 $4,000\sim4,999$ 人」の学校では39校92.9%、「 $3,000\sim3,999$ 人」の学校では37校88.1%、「 $2,000\sim2,999$ 人」の学校では85校90.4%、「 $1,000\sim1,999$ 人」の学校では175校80.6%、「 $500\sim999$ 人」の学校では143校60.3%、「 $1\sim499$ 人」の学校では135校32.5%であった。

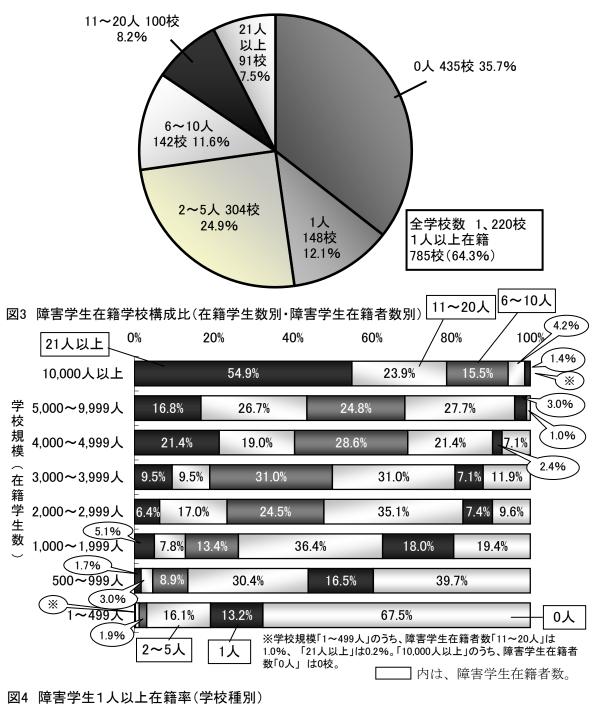
< 結果 >

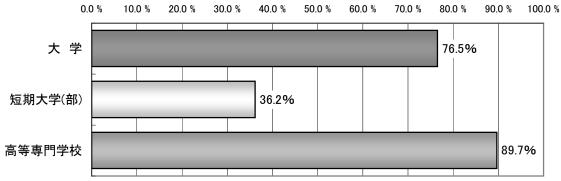
表13 障害学生在籍学校数 [学生数別·学校種別·障害学生数別]

								障害	学生在	E籍者										
区分	学校種別		人上		1~ 0人	_	~ .0人	2~	~5人	1	人	C)人	21年 度在 籍校 ※1	Ī	=		以上 籍		、以上 籍率
			(校)		(校)		(校)		(校)		(校)		(校)	(校)		(校)		(校)		(%)
	大 学	39	(33)	17	(16)	11	(12)	3	(6)	1	(1)	0	(0)	(0)	71	(68)	71	(68)	100.0	(100.0)
10,000人	短期大学(部)	-	(-)	_	(-)	_	(-)	-	(-)	-	(-)	_	(-)	-	-	(-)	_	(-)	_	(-)
以上	高等専門学校	-	(-)	-	(-)	_	(-)	_	(-)	-	(-)	-	(-)	-	-	(-)	_	(-)		(-)
	小 計	_	(33)	17	(16)	11	(12)	3	(6)	1	(1)	0	(0)	(0)	71	(68)	71	(68)	100.0	(100.0)
5,000	大学		(13)	27	(24)	25	(27)	27	(27)	3	(5)	1	(2)	(1)	100	(98)	99	(96)	99. 0	(98. 0)
~	短期大学(部)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	1	(0)	0	(1)	0	(0)	(0)	1	(1)	1	(1)	100.0	(100.0)
9,999人	高等専門学校	_	(-)	-	(-)	-	(-)	_	(-)	-	(-)	-	(-)	-	_	(-)	_	(-)	_	(-)
	小 計	17	(13)	27	(24)	25	(27)	28	(27)	3	(6)	1	(2)	(1)	101	(99)	100	(97)	99. 0	(98. 0)
4,000	大学	9	(4)	8	(6)	12	(10)	9	(19)	1	(2)	2	(1)	(1)	41	(42)	39	(41)	95. 1	(97. 6)
~	短期大学(部)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	1	(1)	(0)	1	(1)	0	(0)	0.0	(0.0)
4,999人	高等専門学校		(-)	-	(-)		(-)		(-)	-	(-)	-	(-)	(1)		(-)		(-)	- 00 0	(-)
	小 計 大 学	9	(4)	8	(6)	12	(10)	9	(19)	1	(2)	3	(2)	(1) (2)	42	(43)	39	(41)	92. 9	(95. 3) (90. 7)
3, 000	八 子 短期大学(部)	0	(4)	4	(8)	13	(8)	12	(16)	3	(3)	5	(4)	(0)	41	(43)	36	(39)	87. 8	(100, 0)
~	高等専門学校	-	(-)	-	(-)	-	(-)	_	(-)	-	(-)	-	(-)	(0)	-	(-)		(-)	100. 0	(100.0)
3,999人	向守导门子仪 小 計	4	(4)	4	(8)	13	(8)	13	(16)	3	(4)	5	(4)	(2)	42	(44)	37	(40)	88. 1	(90. 9)
	大 学	6	(1)	16	(6)	23	(24)	29	(47)	7	(4)	8	(8)	(4)	89	(90)	81	(82)	91. 0	(91. 1)
2,000	短期大学(部)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	4	(2)	0	(1)	1	(1)	(0)	5	(4)	4	(3)	80. 0	(75. 0)
~	高等専門学校	_	(-)	-	(-)	-	(-)	-	(-)	_	(-)	_	(-)	-	-	(-)	_	(-)	-	(-)
2,999人	小計	6	(1)	16	(6)	23	(24)	33	(49)	7	(5)	9	(9)	(4)	94	(94)	85	(85)	90. 4	(90, 4)
	大 学	10	(4)	12	(10)	22	(22)	58	(63)	32	(27)	38	(46)	(8)	172	(172)	134	(126)	77. 9	(73. 3)
1,000	短期大学(部)	0	(0)	0	(0)	1	(0)	7	(5)	1	(3)	3	(5)	(0)	12	(13)	9	(8)	75. 0	(61. 5)
~ 1,999人	高等専門学校	1	(0)	5	(2)	6	(4)	14	(14)	6	(7)	1	(3)	(0)	33	(30)	32	(27)	97. 0	(90.0)
1,999人	小 計	11	(4)	17	(12)	29	(26)	79	(82)	39	(37)	42	(54)	(8)	217	(215)	175	(161)	80.6	(74. 9)
	大 学	4	(3)	4	(5)	16	(9)	41	(36)	24	(19)	42	(56)	(3)	131	(128)	89	(72)	67. 9	(56. 3)
500	短期大学(部)	0	(0)	1	(1)	2	(1)	19	(21)	12	(12)	48	(60)	(8)	82	(95)	34	(35)	41.5	(36.8)
~ 999人	高等専門学校	0	(0)	2	(2)	3	(3)	12	(13)	3	(6)	4	(7)	(2)	24	(31)	20	(24)	83. 3	(77.4)
000)(小 計	4	(3)	7	(8)	21	(13)	72	(70)	39	(37)	94	(123)	(13)	237	(254)	143	(131)	60.3	(51.6)
,	大 学	1	(1)	3	(0)	3	(1)	19	(14)	18	(21)	86	(87)	(5)	130	(124)	44	(37)	33.8	(29.8)
1 ~	短期大学(部)	0	(0)	1	(0)	5	(3)	48	(36)	37	(42)	194	(199)	(26)	285	(280)	91	(81)	31.9	(28.9)
499人	高等専門学校	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(1)	1	(2)	(0)	1	(3)	0	(1)	0.0	(33.3)
	小 計	1	(1)	4	(0)	8	(4)	67	(50)	55	(64)	281	(288)	(31)	416	(407)	135	(119)	32. 5	(29. 2)
	大 学		90		91		125		198		89		182	(24)		775		593		76. 5
2011	,		(63)		(75)		(113)		(228)		(82)		(204)	, ,		(765)		(561)		(73. 3)
学校 種別計	短期大学(部)		0		2		8		80		50		247	(34)		387		140		36. 2
(里力リテー			(0)		(1)		(4)		(64)		(60)		(266)	(2)		(395) 58		(129) 52		(32. 7) 89. 7
	高等専門学校		(0)		(4)		(7)		(27)		(14)		(12)	(2)		58 (64)		(52)		(81. 3)
	31		91		100		142		304		148		435	(60)		1, 220		785		64. 3
	計		(63)		(80)		(124)		(319)		(156)		(482)	(20)	(1, 224)		(742)		(60. 6)
構	成比 (%)		7. 5 5. 1)	(8. 2 (6. 5)]	11.6		24. 9 26. 1)		12. 1 12. 7)	(35. 7 39. 4)	(-)		100. 0 100. 0)				

※1 「21年度在籍校」: 平成22年度障害学生数0人の学校のうち、21年度に1人以上の障害学生が在籍していた学校数

図2 障害学生在籍学校数(障害学生在籍者数別)





4. 支援障害学生数

(1)課程別

< 概要 >

障害学生8,810人のうち、「学校に支援の申し出があり、それに対して学校が何らかの支援を行なっている(今年度中の予定を含む。)障害学生(以下「支援障害学生」という。)」の総数は、5,253人(前年度4,137人)で、支援障害学生在籍率(=支援障害学生数÷学生数×100(%))は0.16%(同0.13%)であった。

また、障害学生支援率(=支援障害学生数÷障害学生数×100(%)) は59.6%(同58.2%) であった。

< 結果 >

表14 支援障害学生数 [課程別]

区	分	学生数	障害 学生数	支援 障害 学生数	支援 障害学生 在籍率 ※ 1	障害学生 支援率※2
		(人)	(人)	(人)	(%)	(%)
	学部(通学)	2, 552, 935	6, 507	4, 046	0. 16	62. 2
	子即(進子)	(2, 524, 991)	(5, 165)	(3, 119)	(0.12)	(60.4)
	学部(通信)	186, 447	1, 084	548	0. 29	50. 6
	于时(延旧)	(178, 609)	(1,040)	(526)	(0.29)	(50.6)
	大学院(通学)	268, 073	535	295	0.11	55. 1
大 学	八子門(2017)	(262, 487)	(375)	(208)	(0.08)	(55. 5)
, ,	大学院(通信)	3, 478	19	12	0.35	63. 2
	八十四(地面)	(3,480)	(26)	(8)	(0. 23)	(30.8)
	専攻科	1, 112	4	3	0. 27	75. 0
	4.2.11	(981)	(8)	(6)	(0.61)	(75.0)
	小計	3, 012, 045	8, 149	4, 904	0. 16	60. 2
	, J H1	(2,970,548)	(6,614)	(3, 867)	(0. 13)	(58. 5)
	学科(通学)	149, 798	354	196	0. 13	55. 4
	1 11 (2017	(154, 096)	(266)	(134)	(0.09)	(50.4)
	学科(通信)	17, 024	7	1	0. 01	14. 3
短期大学(部)	1 11 (2010)	(19, 479)	(5)	(4)	(0.02)	(80.0)
/四2917くユー (11b)	専攻科	3, 349	10	3	0.09	30.0
	J-2/11	(3,742)	(10)	(4)	(0.11)	(40.0)
	小計	170, 171	371	200	0. 12	53. 9
	, J H1	(177, 317)	(281)	(142)	(0.08)	(50. 5)
	学科(通学)	55, 773	274	142	0. 25	51.8
	111(21)	(55, 809)	(200)	(124)	(0.22)	(62.0)
高等専門学校	専攻科	3, 578	16	7	0. 20	43.8
14 41 31 12	4 ×11	(3,449)	(8)	(4)	(0. 12)	(50.0)
	小計	59, 351	290	149	0. 25	51.4
	7 61	(59, 258)	(208)	(128)	(0. 22)	(61.5)
	計	3, 241, 567	8, 810	5, 253	0. 16	59. 6
	HI	(3, 207, 123)	(7, 103)	(4, 137)	(0.13)	(58. 2)

※1 支援障害学生在籍率:支援障害学生数÷学生数×100(%)

※2 障害学生支援率:支援障害学生数÷障害学生数×100(%)

(2) 障害種別・学校種別

< 概要 >

支援障害学生5,253人の障害種別内訳は、「視覚障害」520人(前年度495人)、「聴覚・言語障害」1,032人(同1,010人)、「肢体不自由」1,228人(同1,199人)、「病弱・虚弱」693人(同531人)、「重複」125人(同98人)、「発達障害(診断書有)」811人(同443人)であった。また、障害種別の構成比は、「視覚障害」9.9%(同12.0%)、「聴覚・言語障害」19.6%(同24.4%)、「肢体不自由」23.4%(同29.0%)、「病弱・虚弱」13.2%(同12.8%)、「重複」2.4%(同2.4%)「発達障害(診断書有)」15.4%(同10.7%)であった。更に、障害種別の障害学生支援率は、「視覚障害」77.7%(同76.7%)、「聴覚・言語障害」67.1%(同67.9%)、「肢体不自由」52.2%(同54.4%)、「病弱・虚弱」42.8%(同40.3%)、「重複」75.8%(同62.4%)「発達障害(診断書有)」76.2%(同77.9%)であった。

< 結果 >

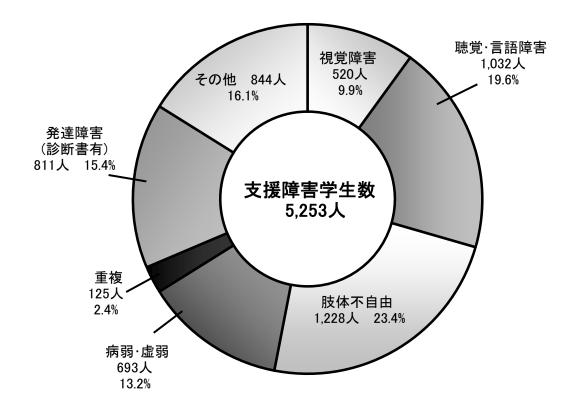
表15 支援障害学生数 [障害種別・学校種別]

			大学		短	期大学(部)	高	等専門学	校		言	+	
Ē	区 分	障害学生数(人)	支援障害学生数人	障害学生支援率 ※1 (%)	障害学生数(人)	支援障害学生数人	障害学生支援率 (%)	障害学生数(人)	支援障害学生数人	障害学生支援率 (%)	障害学生数(人)	支援障害学生数人	構成比※2	障害学生支援率 (%)
視	盲	150	147	98.0	5	4	80.0	1	0	0.0	156	151	2.9	96.8
覚	弱視	(173) 492	(165) 356	(95.4) 72.4	(3) 16	(2) 10	(66.7) 62.5	(0) 5	(0)	(-) 60.0	(176) 513	(167) 369	(4.0) 7.0	(94.9) 71.9
障	羽怳	(448)	(315)	(70.3)	(16)	(11)	(68.8)	(5)	(2)	(40.0)	(469)	(328)	(7.9)	(69.9)
害	小計	642 (621)	503 (480)	78.3 (77.3)	21 (19)	14 (13)	66.7 (68.4)	6 (5)	3 (2)	50.0 (40.0)	669 (645)	520 (495)	9.9 (12.0)	77.7 (76.7)
聴	龍耳	565	529	93.6	9	9	100.0	2	2	100.0	576	540	10.3	93.8
覚		(484) 882	(448) 449	(92.6) 50.9	(11) 46	(11) 28	(100.0)	(0) 23	(0)	(-) 39.1	(495) 951	(459) 486	(11.1) 9.3	(92.7) 51.1
言	難聴	(926)	(515)	(55.6)	(40)	(24)	(60.0)	(21)	(8)	(38.1)	(987)	(547)	(13.2)	(55.4)
語	言語障害	8	4	50.0	2	2	100.0	0	0	_	10	6	0.1	60.0
障	のみ	(2) 1,455	(1) 982	(50.0) 67.5	(0) 57	(0) 39	(-) 68.4	(3) 25	(3) 11	(100.0) 44.0	(5) 1,537	(4) 1,032	(0.1) 19.6	(80.0) 67.1
害	小計	(1,412)	(964)	(68.3)	(51)	(35)	(68.6)	(24)	(11)	(45.8)	(1,487)	(1,010)	(24.4)	(67.9)
	上肢	265	82	30.9	11	1	9.1	8	2	25.0	284	85	1.6	29.9
p+-	機能障害 下肢	(291) 812	(98) 408	(33.7) 50.2	(12) 44	(3) 24	(25.0) 54.5	(7) 12	(0)	(0.0) 75.0	(310) 868	(101) 441	(2.4) 8.4	(32.6) 50.8
肢体	機能障害	(784)	(390)	(49.7)	(44)	(23)	(52.3)	(14)	(4)	(28.6)	(842)	(417)	(10.1)	(49.5)
不	上下肢 機能障害	728	484	66.5	19	11	57.9	(10)	4	50.0	755	499	9.5	66.1
自	他の	(657) 431	(452) 193	(68.8) 44.8	(13)	(9) 5	(69.2) 55.6	(10) 6	(6) 5	(60.0) 83.3	(680) 446	(467) 203	(11.3)	(68.7) 45.5
由	機能障害	(357)	(200)	(56.0)	(8)	(7)	(87.5)	(8)	(7)	(87.5)	(373)	(214)	(5.2)	(57.4)
	小計	2,236 (2,089)	1,167 $(1,140)$	52.2 (54.6)	83 (77)	41 (42)	49.4 (54.5)	34 (39)	20 (17)	58.8 (43.6)	2,353 (2,205)	1,228 (1,199)	23.4 (29.0)	52.2 (54.4)
一	弱·虚弱	1,477	641	43.4	100	38	38.0	42	14	33.3	1,619	693	13.2	42.8
7円	3分 , 7匹3分	(1,220)	(484)	(39.7)	(75)	(31)	(41.3)	(24)	(16)	(66.7)	(1,319)	(531)	(12.8)	(40.3)
	重複	159 (150)	123 (95)	77.4 (63.3)	5 (6)	2 (2)	40.0 (33.3)	(1)	0 (1)	0.0 (100.0)	165 (157)	125 (98)	(2.4)	75.8 (62.4)
	LD	71	54	76.1	2	2	100.0	8	4	50.0	81	60	1.1	74.1
※ 〜	LD	(54) 98	(46) 63	(85.2) 64.3	(4) 5	(1) 5	(25.0) 100.0	(5) 37	(3) 25	(60.0) 67.6	(63)	(50) 93	(1.2)	(79.4) 66.4
発診	ADHD	(53)	(42)	(79.2)	(1)	(1)		(29)	(19)	(65.5)	140 (83)	(62)	1.8 (1.5)	(74.7)
77. (4)	高機能	696	575	82.6	38	25	65.8	109	58	53.2	843	658	12.5	78.1
厚書有	自閉症等	(351) 865	(280) 692	(79.8) 80.0	(13) 45	(7) 32	(53.8) 71.1	(59) 154	(44) 87	(74.6) 56.5	(423) 1,064	(331) 811	(8.0) 15.4	(78.3) 76.2
\sim	小計	(458)	(368)	(80.3)	(18)	(9)	(50.0)	(93)	(66)	(71.0)	(569)	(443)	(10.7)	(77.9)
7	一の他	1,315	796	60.5	60	34	56.7	28 (22)	14	50.0	1,403	844	16.1	60.2
	⇒ 1	(664) 8,149	(336) 4,904	(50.6) 60.2	(35) 371	(10) 200	(28.6) 53.9	(22) 290	(15) 149	(68.2) 51.4	(721) 8,810	(361) 5,253	(8.7) 100.0	(50.1) 59.6
	計	(6,614)	(3,867)	(58.5)	(281)	(142)	(50.5)	(208)	(128)	(61.5)	(7,103)	(4,137)	(100.0)	(58.2)

※1 障害学生支援率:支援障害学生数÷障害学生数×100(%)

※2 構成比:支援障害学生数÷支援障害学生数の計×100(%)

図5 支援障害学生数(障害種別)



(3)-ア 障害種別・学科(専攻)別(大学)

< 概要 >

支援障害学生5,253人のうち、大学(大学院含む)に在籍している支援障害学生数は、4,904人であった。学科(専攻)別には、「社会科学」1,492人で大学全体の30.4%、「人文科学」1,107人(同22.6%)、「工学」826人(同16.8%)であった。

< 結果 >

表16 支援障害学生数 [障害種別・学科(専攻) 別(大学)]

	区	分	人文科学	社会科学	理学	工学	農学	(医・歯学)	(医・歯学を除く)	商船	家政	教育	芸術	その他	計
			(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)
		盲	23	30	3	11	2	0	15	0	0	8	10	45	147
	視覚障害	弱視	48	70	11	47	4	0	104	0	4	14	11	43	356
		小計	71	100	14	58	6	0	119	0	4	22	21	88	503
		龍耳	62	146	6	218	4	1	10	0	6	47	12	17	529
	聴覚・	難聴	97	144	16	50	10	5	16	0	12	54	31	14	449
	言語障害	言語障害のみ	0	2	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	4
		小計	159	292	22	269	15	6	26	0	18	101	43	31	982
		上肢機能障害	21	28	2	9	4	1	4	0	1	2	1	9	82
1.	n.t. / / .	下肢機能障害	83	148	11	42	3	8	23	0	3	11	17	59	408
大 学	肢体 不自由	上下肢機能障害	108	198	11	34	6	3	12	0	2	12	11	87	484
,	1 11 11	他の機能障害	24	80	4	11	2	2	9	0	1	7	0	53	193
		小計	236	454	28	96	15	14	48	0	7	32	29	208	1, 167
	病弱•虚弱		202	224	13	91	7	4	24	0	8	19	17	32	641
	重複		15	36	4	18	1	1	15	0	1	5	1	26	123
		LD	9	7	2	11	0	0	0	0	0	1	2	22	54
	発達障害	ADHD	15	14	7	19	0	0	2	0	0	2	2	2	63
	(診断書有)	高機能自閉症等	138	117	40	164	16	13	8	0	4	24	23	28	575
		小計	162	138	49	194	16	13	10	0	4	27	27	52	692
	その他	262	248	22	100	9	6	24	0	19	33	18	55	796	
		<u></u>	1, 107	1, 492	152	826	69	44	266	0	61	239	156	492	4, 904
		構成比 (%)	22. 6	30. 4	3. 1	16.8	1.4	0.9	5. 4	0.0	1.2	4.9	3. 2	10.0	100.0

(3)-イ 障害種別・学科(専攻)別(短期大学(部))

< 概要 >

支援障害学生5,253人のうち、短期大学(部)に在籍している支援障害学生数は、200人であった。

学科(専攻)別には、「家政」 49人で短期大学(部)全体の24.5%、「人文」36人(同18.0%)、「社会」31人(同15.5%)であった。

< 結果 > 表17 支援障害学生数 [障害種別・学科(専攻)別(短期大学(部))]

	Þ	5. 分	人文	社 会	教養	工業	農業	保健	家政	教育	芸術	その他	計
		_	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)
		讵	1	0	0	0	0	0	0	0	3	0	4
	視覚障害	弱視	3	0	0	0	0	0	2	2	3	0	10
		小計	4	0	0	0	0	0	2	2	6	0	14
		龍	0	3	0	0	0	0	4	2	0	0	9
	聴覚・	難聴	4	5	1	1	0	5	5	0	4	3	28
	言語障害	言語障害のみ	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	2
		小計	4	8	1	1	0	5	10	3	4	3	39
短		上肢機能障害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
期大		下肢機能障害	6	6	0	0	0	0	7	2	1	2	24
大学	肢体 不自由	上下肢機能障害	3	3	0	0	0	0	3	1	1	0	11
(部)	1 11 11	他の機能障害	1	0	0	0	0	0	2	0	0	2	5
		小計	10	9	0	0	0	0	12	3	2	5	41
	病弱・虚弱		7	7	1	0	0	4	5	10	0	4	38
	重複		0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	2
		LD	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	発達障害	ADHD	0	0	0	1	0	0	2	1	0	1	5
	(診断書有)	高機能自閉症等	5	0	1	1	0	0	7	5	5	1	25
		小計	5	2	1	2	0	0	9	6	5	2	32
	その他		6	4	1	3	0	2	11	0	1	6	34
		36	31	4	6	0	11	49	25	18	20	200	
	棒	婧成比 (%)	18.0	15. 5	2.0	3.0	0.0	5. 5	24. 5	12.5	9.0	10.0	100.0

(3)-ウ 障害種別・学科(専攻)別(高等専門学校)

< 概要 >

支援障害学生5,253人のうち、高等専門学校に在籍している障害学生数は、149人であった。 学科(専攻)別には、「工業」147人で高等専門学校全体の98.7%であった。

< 結果 >

表18 支援障害学生数 [障害種別・学科(専攻) 別((高等専門学校)]

	区	分	社会(人)	工業 (人)	商船(人)	芸術(人)	計 (人)
		山	0	0	0	0	0
	視覚障害	弱視	1	2	0	0	3
		小計	1	2	0	0	3
		龍	1	1	0	0	2
	聴覚・	難聴	0	9	0	0	9
	言語障害	言語障害のみ	0	0	0	0	0
		小計	1	10	0	0	11
高		上肢機能障害	0	2	0	0	2
等	Tile / Le	下肢機能障害	0	9	0	0	9
専門	肢体 不自由	上下肢機能障害	0	4	0	0	4
学校		他の機能障害	0	5	0	0	5
100		小計	0	20	0	0	20
	病弱・虚弱		0	14	0	0	14
	重複		0	0	0	0	0
		LD	0	4	0	0	4
	発達障害	ADHD	0	25	0	0	25
	(診断書有)	高機能自閉症等	0	58	0	0	58
		小計	0	87	0	0	87
	その他		0	14	0	0	14
	Ī	計	2	147	0	0	149
	構成	比 (%)	1.3	98. 7	0.0	0.0	100.0

(4) 身体障害と発達障害の重複について (障害種別)

< 概要 >

支援障害学生5,253人のうち、身体障害と発達障害の重複している支援障害学生数は23人で、身体障害の障害種別内訳は、「視覚障害」7人、「聴覚・言語障害」4人、「肢体不自由」7人、「病弱・虚弱」3人であった。

また、身体障害の障害種別の構成比は、「視覚障害」30.4%、「聴覚・言語障害」17.4%、「肢体不自由」30.4%、「病弱・虚弱」13.0%であった。

< 結果 > 表19 身体障害と発達障害の重複している支援障害学生数[障害種別]

			大	学		9	豆期大	学(部))	Ī	高等専	門学校	ζ		
	区分	L D	A D H D	高機能自閉症等	計	L D	A D H D	高機能自閉症等	計	L D	A D H D	高機能自閉症等	計	計	構成比
		(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(%)
視覚	盲	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
院 院 障害	弱視	7	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	7	30.4
一十口	小計	7	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	7	30.4
叶兴	龍耳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
聴覚・ 言語	難聴	1	0	3	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	17.4
障害	言語障害のみ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	小計	1	0	3	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	17.4
	上肢機能障害	1	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	8.7
FH: /+-	下肢機能障害	1	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	8.7
肢体 不自由	上下肢機能障害	1	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	8.7
тран	他の機能障害	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4.3
	小計	4	1	2	7	0	0	0	0	0	0	0	0	7	30.4
病弱·虚弱	写	1	1	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	13.0
重複		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
その他		0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	8.7
	計	13	2	8	23	0	0	0	0	0	0	0	0	23	100.0

5. 支援障害学生在籍学校数

(1) 障害種別・学校種別

< 概要 >

「支援障害学生が在籍している」と回答のあった学校は627校(前年度581校)で、全学校数の51.4%(同47.5%)であった。また、障害学生在籍校785校(前年度742校)の中では79.9%(同78.3%)であった。

障害種別の支援障害学生在籍校数は、「視覚障害」175校(同156校)、「聴覚・言語障害」291校(同282校)、「肢体不自由」362校(同365校)、「病弱・虚弱」145校(同119校)、「重複」51校(同58校)、「発達障害(診断書有)」256校(同178校)であった。

< 結果 >

表20 支援障害学生在籍学校数 [障害種別·学校種別]

	区分	大	学	短期 (音		高 専門		Ē	
			(校)		(校)		(校)		(校)
	山田	56	(57)	4	(2)	0	(0)	60	(59)
視覚障害	弱視	126	(104)	10	(11)	3	(2)	139	(117)
70961年日	支援視覚障害学生が 1人以上在籍する学校数	159	(141)	13	(13)	3	(2)	175	(156)
	龍	91	(74)	8	(11)	2	(0)	101	(85)
磁 学。	難聴	198	(209)	24	(19)	8	(8)	230	(236)
聴覚・ 言語障害	言語障害のみ	4	(1)	2	(0)	0	(1)	6	(2)
	支援聴覚・言語障害学生が 1人以上在籍する学校数	248	(243)	33	(30)	10	(9)	291	(282)
	上肢機能障害	52	(51)	1	(3)	2	(0)	55	(54)
	下肢機能障害	194	(188)	21	(21)	6	(4)	221	(213)
肢体不自由	上下肢機能障害	206	(193)	10	(9)	4	(5)	220	(207)
从什「百四	他の機能障害	69	(77)	4	(6)	5	(5)	78	(88)
	支援肢体不自由学生が 1人以上在籍する学校数	315	(320)	34	(32)	13	(13)	362	(365)
病弱・虚弱	支援病弱・虚弱学生が 1人以上在籍する学校数	122	(100)	16	(14)	7	(5)	145	(119)
重複	支援重複障害学生が1人 以上在籍する学校数	49	(55)	2	(2)	0	(1)	51	(58)
	LD	28	(26)	1	(1)	3	(3)	32	(30)
発達障害	ADHD	49	(36)	5	(1)	10	(12)	64	(49)
完建障害 (診断書有)	高機能自閉症等	188	(117)	19	(7)	22	(19)	229	(143)
	支援発達障害(診断書有)学生が 1人以上在籍する学校数	208	(142)	24	(9)	24	(27)	256	(178)
その他	支援その他障害学生が 1人以上在籍する学校数	141	(85)	22	(7)	7	(8)	170	(100)
支	援障害学生在籍学校数	494	(468)	96	(72)	37	(41)	627	(581)
	全学校数	775	(765)	387	(395)	58	(64)	1, 220	(1, 224)
	在籍率 (%) ※1	63. 7	(61. 2)	24.8	(18. 2)	63.8	(64. 1)	51.4	(47.5)
	章害学生在籍学校数	593	(561)	140	(129)	52	(52)	785	(742)
	在籍率 (%) ※2	83. 3	(83. 4)	68.6	(55.8)	71. 2	(78.8)	79. 9	(78. 3)

※1 在籍率:支援障害学生在籍学校数÷全学校数×100(%)

※2 在籍率:支援障害学生在籍学校数:障害学生在籍学校数×100(%)

(2) 学生数別・学校種別・支援障害学生在籍者数別

< 概要 >

支援障害学生が 1 人以上在籍している627校について、在籍学生数別に学校数を見ると、在籍学生「10,000人以上」の学校では69校に障害学生が 1 人以上在籍しており、在籍率は97.2%であった。同様に在籍学生「 $5,000\sim9,999$ 人」の学校では93校 $92.1\%、「<math>4,000\sim4,999$ 人」の学校では33校 $78.6\%、「<math>3,000\sim3,999$ 人」の学校では28校 $66.7\%、「<math>2,000\sim2,999$ 人」の学校では71校75.5%、「 $1,000\sim1,999$ 人」の学校では138校63.6%、「 $500\sim999$ 人」の学校では104校 43.9%、「 $1\sim499$ 人」の学校では91校21.9%であった。

< 結果 >

表21 支援障害学生在籍学校数 [学生数別・学校種別・支援障害学生在籍者数別]

		"	_ / _	-	7 %	L 3		- 120	空宝学	儿 力	籍者数			- D - J				-	_	
区分	学校種別						3	人[友]	早舌子	生.往	1.稍白多	汉 为门			l		1人	以上	1 Д	以上
四ガ	丁 (又作里力)	21	人	11	1~	6	\sim				,			21年度		.1		籍		ラエ
			上		20人	_	0人	2~	~5人	1	1人	0.	人	在籍校	Ē	十				
														※ 1						
			(校)		(校)		(校)		(校)		(校)		(校)	(校)		(校)		(校)		(%)
	大学	20	(19)	14	(14)	20	(12)	14	(17)	1	(2)	2	(4)	(2)	71	(68)	69	(64)	97. 2	(94. 1)
	短期大学(部)	<u> </u>	(-)	-	(-)	-	(-)	-	(-)		(-)	_	(-)	(-)		(-)		(-)	_	(-)
以上	高等専門学校	-	(-)	-	(-)	-	(-)	-	(-)	-	(-)	-	(-)	(-)		(-)	-	(-)	-	(-)
	小 計	20	(19)	14	(14)	20	(12)	14	(17)	1	(2)	2	(4)	(2)	71	(68)	69	(64)	97. 2	(94. 1)
5,000	大学(知)	8	(6)	12	(10)	18	(22)	44	(34)	10	(14)	8	(12)	(2)	100	(98)	92	(86)	92.0	(87. 8)
~	短期大学(部)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	1	(1)	0	(0)	(0)	1	(1)	1	(1)	100.0	(100.0)
9,999人	高等専門学校	- 0	(-)	1.9	(-)	10	(-)	4.4	(-)	11	(-)	- 0	(-)	(-)	101	(-)	- 02	(-)	00.1	(-)
	小 計 大 学	8	(6)	12	(10)	18	(22)	12	(34)	11	(15)	8	(12)	(2)	101	(99)	93	(87)	92. 1	(87. 9)
4 000	大 学 短期大学(部)	0	(1)	3	(3)	8	(7) (0)	13	(16)	3	(3)	8	(12)	(1)	41	(42)	33	(30)	80. 5	(71. 4)
~	思期大字(部) 高等専門学校	-	(-)	-	(-)	-	(-)	-	(-)	-	(-)	1	(1)	(-)	1	(-)	-	(-)	0.0	(0.0)
4,999人	尚等専門字校 小 計	6	(1)	3	(3)	8	(7)	13	(16)	3	(3)	9	(13)	(1)	42	(43)	33	(30)	78. 6	(69. 8)
	大 学	3	(2)	2	(4)	7	(5)	13	(15)	3	(4)	13	(13)	(4)	42	(43)	28	(30)	68. 3	(69. 8)
3,000	ス 子 短期大学(部)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	13	(13)	(0)	1	(1)	0	(0)	0.0	(0.0)
\sim	高等専門学校	-	(-)	-	(-)	-	(-)	-	(-)	-	(-)	_	(-)	(-)	_	(-)	_	(-)	-	(-)
3,999人	小計	3	(2)	2	(4)	7	(5)	13	(15)	3	(4)	14	(14)	(4)	42	(44)	28	(30)	66. 7	(68. 2)
	大 学	4	(0)	8	(3)	10	(11)	33	(43)	12	(16)	22	(17)	(10)	89	(90)	67	(73)	75. 3	(81. 1)
2,000	短期大学(部)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	4	(2)	0	(1)	1	(1)	(0)	5	(4)	4	(3)	80. 0	(75. 0)
~ 2,999人	高等専門学校	-	(-)	-	(-)	_	(-)	-	(-)	_	(-)	-	(-)	(-)	-	(-)	_	(-)	-	(-)
2, 999人	小計	4	(0)	8	(3)	10	(11)	37	(45)	12	(17)	23	(18)	(10)	94	(94)	71	(76)	75. 5	(80.9)
	大 学	6	(2)	5	(4)	10	(8)	47	(56)	39	(36)	65	(66)	(19)	172	(172)	107	(106)	62. 2	(61. 6)
1,000 ~	短期大学(部)	0	(0)	0	(0)	1	(0)	3	(1)	4	(5)	4	(7)	(0)	12	(13)	8	(6)	66.7	(46.2)
\sim	高等専門学校	0	(0)	2	(1)	4	(2)	12	(12)	5	(6)	10	(9)	(3)	33	(30)	23	(21)	69.7	(70.0)
1,000/	小 計	6	(2)	7	(5)	15	(10)	62	(69)	48	(47)	79	(82)	(22)	217	(215)	138	(133)	63.6	(61.9)
500	大 学	1	(1)	4	(2)	7	(6)	29	(25)	26	(22)	64	(72)	(11)	131	(128)	67	(56)	51.1	(43.8)
500 ∼	短期大学(部)	0	(0)	1	(0)	0	(1)	8	(11)	14	(8)	59	(75)	(7)	82	(95)	23	(20)	28.0	(21.1)
999人	高等専門学校	0	(0)	0	(1)	2	(2)	8	(7)	4	(9)	10	(12)	(4)	24	(31)	14	(19)	58.3	(61.3)
1.1	小 計	1	(1)	5	(3)	9	(9)	45	(43)	44	(39)	133	(159)	(22)	237	(254)	104	(95)	43.9	(37.4)
1	大 学	1	(1)	1	(0)	2	(0)	13	(8)	14	(14)	99	(101)	(13)	130	(124)	31	(23)	23.8	(18.5)
1 ∼	短期大学(部)	0	(0)	0	(0)	4	(1)	24	(20)	32	(21)	225	(238)	(15)	285	(280)	60	(42)	21.1	(15.0)
499人	高等専門学校	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(1)	1	(2)	(0)	1	(3)	0	(1)	0.0	(33. 3)
	小 計	1	(1)	1	(0)	6	(1)	37	(28)	46	(36)	325	(341)	(28)	416	(407)	91	(66)	21.9	(16. 2)
	大 学		49		49		82		206		108		281			775		494		63. 7
			(32)		(40)		(71)		(214)		(111)		(297)	(62)		(765)		(468)		(61. 2)
学校 種別計	短期大学(部)		0		1		5		39		51		291	(2-)		387		96		24. 8
1里刀リ訂丁			(0)		(0)		(2)		(34)		(36)		(323)	(22)		(395)		(72)		(18. 2)
	高等専門学校		0		(2)		6 (4)		(10)		(16)		(22)	(5)		58 (64)		37		63.8
			(0)		(2)		(4)		(19)		(16)		(23)	(7)		(64)		(41)		(64. 1)
	計		49		52		93		265		168		593	(01)		1, 220		627		51. 4
		_	(32)		(42)		7.6		(267)	_	(163)		(643)	(91)		.00.0		(581)		(47.5)
構瓦	成比 (%)		4.0		4.3				21. 7		13.8		48.6	()						
		(2	2. 6)	((3.4)	((6.3)	(2	21.8)	(.	13. 3)	((52.5)	(-)	(1	(0.0)	IJ			

※1 「21年度在籍校」:平成22年度障害学生数0人の学校のうち、21年度に1人以上の障害学生が在籍していた学校数

図6 支援障害学生在籍学校数(障害学生在籍者数別)

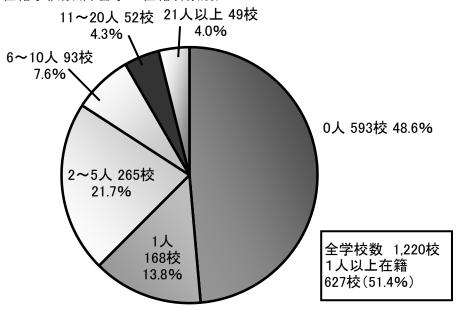


図7 支援障害学生在籍学校構成比(在籍学生数別・支援障害学生在籍者数別)

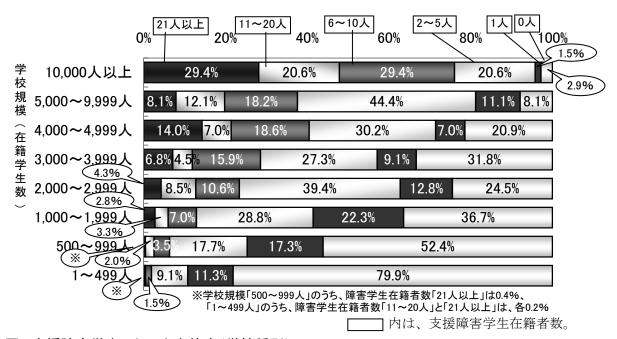
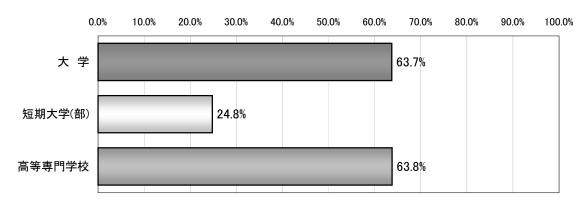


図8 支援障害学生1人以上在籍率(学校種別)



6. 授業に関する支援の実施状況

(1)障害種別·学校種別

< 概要 >

障害種に関わらず授業に関する支援(例:ノートテイク、手話通訳、点訳・墨訳など)を行なっていると回答した学校は606校(前年度550校)であり、教職員が支援を行なっている学校は295校、学生が支援を行なっている学校は246校、外部(手話通訳者、ノートテイカー等)が支援を行なっている学校は133校であった。

障害種別には、「視覚障害」173校、「聴覚・言語障害」285校、「肢体不自由」335校、「病弱・虚弱」119校、「重複」44校、「発達障害」246校であった。

< 結果 > 表22 授業支援実施状況 [障害種別・学校種別]

1	<u> </u>	分	大学	短期大学 (部)	高等 専門学校	計
ļ.	<u> </u>	刀 刀	(校)	(校)	(校)	(校)
			477	90	39	606
	:	実施校数	(443)	(68)	(39)	(550)
障害種別	幸	教職員	240	39	16	295
区分なし	支援者	学生	227	16	3	246
	者	外部	123	9	1	133
		実施校数	157	13	3	173
			(140)	(13)	(2)	(155)
視覚障害	支	教職員	124	9	3	136
	援	学生	62	2	0	64
	者	外部	46	1	0	47
		実施校数	242	33	10	285
聴覚・			(240)	(29)	(8)	(277)
言語障害	支	教職員	81	13	0	94
	援	学生	162	12	1	175
	者	外部	88	8	0	96
		実施校数	291	32	12	335
B1 11 1.			(290)	(28)	(13)	(331)
肢体不自由	支	教職員	63	8	4	75
	援	学生	71	3	1	75
	者	外部	14	1	0	15
		実施校数	101	12	6	119
	-	女と 東 日	(82)	(10)	(4)	(96)
病弱・虚弱	支經	教職員	24	4	1	29
	援者	学生	7	1	0	8
	1	外部	1	0	0	1
		実施校数	43 (40)	1 (2)	0 (1)	44 (43)
重複	支	教職員	20	0	0	20
至汉	援	教職員 学生	17	1	0	18
	者		8	0	0	8
			188	33	25	246
		実施校数	(106)	(12)	(20)	(138)
発達障害	支	教職員	68	13	10	91
75,017 [援	学生	34	0	1	35
	者	外部	3	0	1	4
			111	14	5	130
		実施校数	(66)	(5)	(7)	(78)
その他	支	教職員	35	5	0	40
	援	学生	10	0	0	10
	者	外部	2	0	0	2

[※]支援者区分については複数回答あり

(2)-ア 授業支援内容別・障害種別(総表)

< 概要 >

授業支援内容別・障害種別の状況は以下のとおりであった。

< 結果 >

表23 授業支援実施状況[授業支援内容別・障害種別(総表)]

視覚障害							聴覚•言語障害						肢体	不自	由		病弱•虚弱					
		実		₹	支援者				7	支援者	í			17	支援者	<u>Ł</u>	支援者					
	区分		実施率	教職員	学生	外部	実施校数	実施率	教職員	学生	外部	実施校数	実施率	教職員	学生	外部	実施校数	実施率	教職員	学生	外部	
		(校)	(%)	(校)	(校)	(校)	(校)	(%)	(校)	(校)	(校)	(校)	(%)	(校)	(校)	(校)	(校)	(%)	(校)	(校)	(校)	
1	点訳·墨訳	53 (56)	30.6 (36.1)	31 (29)	13 (20)	40 (40)	0 (0)	0.0 (0.0)	(0)	(0)	(0)	0 (1)	0.0 (0.3)	0 (1)	0 (1)	0 (1)	0 (0)	0.0 (0.0)	(0)	(0)	(0)	
2	教材のテキスト データ化	62 (57)	35.8 (36.8)	56 (50)	18 (15)	13 (12)	17 (15)	6.0 (5.4)	16 (14)	(2)	0 (1)	6 (7)	1.8 (2.1)	6 (7)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
3	教材の拡大	92 (92)	53.2 (59.4)	89 (85)	16 (19)	2 (2)	8 (4)	2.8 (1.4)	8 (4)	0 (1)	0 (1)	13 (14)	3.9 (4.2)	11 (13)	2 (3)	0 (1)	1 (0)	0.8 (0.0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	
4	ガイドヘルプ	37 (39)	21.4 (25.2)	20 (25)	29 (25)	4 (3)	2 (4)	0.7 (1.4)	1 (3)	1 (1)	0 (0)	48 (49)	14.3 (14.8)	19 (22)	35 (38)	8 (9)	1 (3)	0.8 (3.1)	0 (3)	1 (1)	0 (2)	
5	リーディング サービス	27 (34)	15.6 (21.9)	15 (22)	17	3 (6)	3 (4)	1.1 (1.4)	2 (3)	1 (1)	0 (0)	1 (2)	0.3 (0.6)	0 (0)	0 (1)	1 (1)	1 (1)	0.8 (1.0)	1 (1)	0 (0)	1 (1)	
6	手話通訳	0 (0)	0.0 (0.0)	(0)	0 (0)	0 (0)	74 (71)	26.0 (25.6)	12 (8)	28 (23)	60 (60)	0 (1)	0.0 (0.3)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
7	ノートテイク	17 (20)	9.8 (12.9)	5 (4)	15 (16)	0 (5)	183 (178)	64.2 (64.3)	29 (22)	157 (166)	57 (53)	29 (40)	8.7 (12.1)	2 (4)	28 (33)	4 (8)	2 (1)	1.7 (1.0)	1 (1)	1 (0)	(0)	
8	パソコンテイク	17 (13)	9.8 (8.4)	2 (4)	4 (10)	0 (0)	89 (89)	31.2 (32.1)	16 (20)	77 (77)	26 (25)	7 (10)	2.1 (3.0)	1 (4)	6 (8)	1 (0)	1 (1)	0.8 (1.0)	(0)	1 (1)	(0)	
9	ビデオ教材 字幕付け	0 (5)	0.0 (3.2)	0 (4)		0 (1)	60 (50)	21.1 (18.1)	30 (32)	45 (34)	8 (10)	4 (1)	1.2 (0.3)	2 (1)	(0)	(0)	0 (0)	0.0 (0.0)	(0)	(0)	(0)	
10	チューター又はティーチン グ・アシスタントの活用	18 (21)	10.4 (13.5)	6 (11)	13 (12)	1 (0)	26 (36)	9.1 (13.0)	9 (15)	20 (20)	(2)	17 (19)	5.1 (5.7)	6 (10)	12 (9)	1 (1)	7 (7)	5.9 (7.3)	6 (6)	3 (1)	(0)	
11	試験時間延長 •別室受験	88 (90)	50.9 (58.1)	- (-)	- (-)	- (-)	29 (19)	10.2 (6.9)	- (-)	- (-)	- (-)	115 (124)	34.3 (37.5)	- (-)	- (-)	- (-)	19 (16)	16.0 (16.7)	- (-)	- (-)	- (-)	
12	解答方法配慮	77 (75)	44.5 (48.4)	- (-)	- (-)	- (-)	23 (23)	8.1 (8.3)	- (-)	- (-)	- (-)	81 (78)	24.2 (23.6)	- (-)	- (-)	- (-)	6 (3)	5.0 (3.1)	- (-)	- (-)	- (-)	
13	パソコンの持込 使用許可	46 (45)	26.6 (29.0)	- (-)	- (-)	- (-)	30 (30)	10.5 (10.8)	- (-)	- (-)	- (-)	53 (58)	15.8 (17.5)	- (-)	- (-)	- (-)	3 (4)	2.5 (4.2)	- (-)	- (-)	- (-)	
14	注意事項等文書伝 達	40 (38)	23.1 (24.5)	- (-)	- (-)	- (-)	112 (116)	39.3 (41.9)	- (-)	- (-)	- (-)	37 (31)	11.0 (9.4)	- (-)	- (-)	- (-)	15 (16)	12.6 (16.7)	- (-)	- (-)	- (-)	
15	使用教室配慮	35 (39)	20.2 (25.2)	- (-)	- (-)	- (-)	26 (17)	9.1 (6.1)	- (-)	- (-)	- (-)	185 (188)	55.2 (56.8)	- (-)	- (-)	- (-)	17 (12)	14.3 (12.5)	- (-)	- (-)	- (-)	
16	実技•実習配慮	62 (48)	35.8 (31.0)	- (-)	- (-)	- (-)	82 (77)	28.8 (27.8)	- (-)	- (-)	- (-)	171 (150)	51.0 (45.3)	- (-)	- (-)	- (-)	57 (40)	47.9 (41.7)	- (-)	- (-)	- (-)	
	教室内座席配慮	75 (81)	43.4 (52.3)	- (-)	- (-)	- (-)	141 (152)	49.5 (54.9)	- (-)	- (-)	- (-)	205 (215)	61.2 (65.0)	- (-)	- (-)	- (-)	31 (19)	26.1 (19.8)	- (-)	- (-)	- (-)	
18	FM補聴器・マイク使 用	(3)		- (-)	- (-)	- (-)		27.0 (26.4)	- (-)	- (-)	- (-)	6 (4)		- (-)	- (-)	- (-)	(0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	
19	専用机・イス・スペース確保	15 (19)		- (-)	- (-)	- (-)	12 (23)	4.2 (8.3)	- (-)	- (-)	- (-)	198 (207)	59.1 (62.5)	- (-)	- (-)	- (-)	8 (7)	6.7 (7.3)	- (-)	- (-)	- (-)	
20	読み上げソフト 使用	44 (43)	25.4 (27.7)	- (-)	- (-)	- (-)	1 (1)	0.4 (0.4)	- (-)	- (-)	- (-)	2 (1)	0.6 (0.3)	- (-)	- (-)	- (-)	0 (0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	
21	講義内容録音許可	38 (36)		- (-)	- (-)	- (-)	25 (24)	8.8 (8.7)	- (-)	- (-)	- (-)	38 (36)		- (-)	- (-)	- (-)	4 (5)	3.4 (5.2)	- (-)	- (-)	- (-)	
22	休憩室の確保		12.7 (11.6)	- (-)	- (-)	- (-)	12 (19)	4.2 (6.9)	- (-)	- (-)	- (-)	91 (83)		- (-)	- (-)	- (-)	40 (28)	33.6 (29.2)	- (-)	- (-)	- (-)	
23	その他	41 (35)	23.7 (22.6)	- (-)	- (-)	- (-)	39 (55)	13.7 (19.9)	- (-)	- (-)	- (-)	62 (82)	18.5 (24.8)	- (-)	- (-)	- (-)	27 (30)	22.7 (31.3)	- (-)	- (-)	- (-)	
	実施校数	173 (155)		125 (117)	64 (66)	46 (47)	285 (277)		75 (75)	174 (175)	96 (94)	335 (331)		41 (48)	68 (66)	14 (17)	119 (96)		8 (9)	6 (3)	1 (3)	
*	授業以外の支援	51 (43)		43 (-)	13 (-)	5 (-)	72 (58)		55 (-)	20 (-)	5	165 (157)		120 (-)	26 (-)	9 (-)	65 (44)		56 (-)	- (-)	3 (-)	
\%//	ト 障害種別に授業		コペンナ	. ,				•														

[※]各障害種別に授業支援内容は複数回答あり

[※]実施率:授業支援実施校数÷実施校数の計×100(%)

				重複				発:	達障:	害			そ					
			Ī	を援る	皆		#			支援者	旨	. 			支援者	旨		
	区 分	実施校数	実施率	教職員	学生	外部	実施校数	実施率	教職員	学生	外部	実施校数	実施率	教職員	学生	外部	実施校数	実施率
		(校)	(%)	(校)		(校)	(校)	(%)	(校)	(校)	(校)	(校)	(%)	(校)		(校)	(校)	(%)
1	点訳・墨訳	5 (2)	11.4 (4.7)	(2)	0 (1)	3 (2)	0 (0)	0.0 (0.0)	(0)	(0)	(0)	0 (0)	0.0 (0.0)	(0)	(0)	(0)	55 (56)	9.1 (10.2)
2	教材のテキスト データ化	4 (5)	9.1 (11.6)	4 (5)	1 (2)	2 (1)	1 (2)	0.4 (1.4)	1 (2)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	(0)	77 (74)	12.7 (13.5)
3	教材の拡大	6 (6)	13.6 (14.0)	6 (6)	1 (1)	0 (1)	2 (2)	0.8 (1.4)	2 (1)	0 (1)	0 (0)	2 (1)	1.5 (1.3)	2 (1)	0 (0)	(0)	114 (107)	18.8 (19.5)
4	ガイドヘルプ	8 (6)	18.2 (14.0)	5 (5)	6 (4)	3 (5)	7 (5)	2.8 (3.6)	7 (5)	2 (0)	0 (1)	1 (3)	0.8 (3.8)	1 (3)	0 (0)	0 (1)	83 (87)	13.7 (15.8)
5	リーディング サービス	3 (3)	6.8 (7.0)	2 (2)	0 (2)	3 (2)	1 (1)	0.4 (0.7)	0 (1)	(0)	1 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	(0)	(0)	30 (40)	5.0 (7.3)
6	手話通訳	(2)	4.5 (4.7)	1 (1)	(1)	(2)	(0)	0.0 (0.0)	(0)	(0)	(0)	(0)	0.0 (0.0)	(0)	(0)	(0)	74 (72)	12.2 (13.1)
7	ノートテイク	9 (12)	20.5 (27.9)	(4)	8 (10)	0 (5)	9 (3)	3.7 (2.2)	2 (1)	8 (2)	(0)	5 (2)	3.8 (2.6)	1 (0)	(1)	(1)	208 (205)	34.3 (37.3)
8	パソコンテイク	5 (4)	11.4 (9.3)	1 (1)	4 (4)	1 (1)	1 (1)	0.4 (0.7)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	(0)	0	(0)	101 (101)	16.7 (18.4)
9	ビデオ教材 字幕付け	2 (1)	4.5 (2.3)	2 (1)	2 (1)	0 (1)	1 (0)	0.4 (0.0)	0 (0)	(0)	1 (0)	1 (0)	0.8 (0.0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	64 (53)	10.6 (9.6)
10	チューター又はティーチング・アシスタントの活用	6 (5)	13.6 (11.6)	3 (2)	5 (3)	(0)	40 (23)	16.3 (16.7)	21 (11)	22 (15)	2 (4)	5 (6)	3.8 (7.7)	3 (4)	4 (2)	(0)	77 (78)	12.7 (14.2)
11	試験時間延長 ・別室受験	19 (19)	43.2 (44.2)	(<u>-</u>)	(-)	- (-)	35 (18)	14.2 (13.0)	(11) - (-)	(10) - (-)	(1)	40 (13)	30.8 (16.7)	(-)	- (-)	(-)	214 (192)	35.3 (34.9)
12	解答方法配慮	16 (13)	36.4 (30.2)	- (-)	- (-)	- (-)	21 (16)	8.5 (11.6)	- (-)	- (-)	- (-)	8 (4)	6.2 (5.1)	- (-)	- (-)	- (-)	166 (150)	27.4 (27.3)
13	パソコンの持込 使用許可	15 (12)	34.1 (27.9)	- (-)	- (-)	- (-)	12 (7)	4.9 (5.1)	- (-)	- (-)	- (-)	6 (4)	4.6 (5.1)	- (-)	- (-)	- (-)	121 (118)	20.0 (21.5)
14	注意事項等文書伝 達	13 (8)	29.5 (18.6)	- (-)	- (-)	- (-)	55 (34)	22.4 (24.6)	- (-)	- (-)	- (-)	18 (14)	13.8 (17.9)	- (-)	- (-)	- (-)	185 (178)	30.5 (32.4)
15	使用教室配慮	16 (15)		- (-)	- (-)	- (-)	10 (7)	4.1 (5.1)	- (-)	- (-)	- (-)	8 (7)	6.2 (9.0)	- (-)	- (-)	- (-)	224 (228)	37.0 (41.5)
16	実技•実習配慮	19 (17)	43.2 (39.5)	- (-)	- (-)	- (-)	70 (34)	28.5 (24.6)	- (-)	- (-)	- (-)	36 (22)	27.7 (28.2)	- (-)	- (-)	- (-)	292 (244)	48.2 (44.4)
17	教室内座席配慮	20 (24)	45.5 (55.8)	- (-)	- (-)	- (-)	50 (33)	20.3 (23.9)	- (-)	- (-)	- (-)	37 (17)	28.5 (21.8)	- (-)	- (-)	- (-)	347 (347)	57.3 (63.1)
18	FM補聴器・マイク使 用	3 (4)	6.8 (9.3)	- (-)	- (-)	- (-)	0 (1)	0.0 (0.7)	- (-)	- (-)	- (-)	0 (1)	0.0 (1.3)	- (-)	- (-)	- (-)	84 (78)	13.9 (14.2)
19	専用机・イス ・スペース確保	15 (17)	34.1 (39.5)	- (-)	- (-)	- (-)	5 (0)	2.0 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	2 (4)	1.5 (5.1)	- (-)	- (-)	- (-)	218 (231)	36.0 (42.0)
20	読み上げソフト 使用	5 (3)	11.4 (7.0)	- (-)	- (-)	- (-)	1 (0)	0.4 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	0 (0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	46 (45)	7.6 (8.2)
21	講義内容録音許可	8 (7)		- (-)	- (-)	- (-)	28 (13)	11.4 (9.4)	- (-)	- (-)	- (-)	4 (3)	3.1 (3.8)	- (-)	- (-)	- (-)	102 (86)	16.8 (15.6)
22	休憩室の確保	13 (14)	29.5 (32.6)	- (-)	- (-)	- (-)	81 (45)	32.9 (32.6)	- (-)	- (-)	- (-)	43 (24)	33.1 (30.8)	- (-)	- (-)	- (-)	178 (148)	29.4 (26.9)
23	その他	11 (11)	25.0 (25.6)	- (-)	- (-)	- (-)	75 (48)	30.5 (34.8)	- (-)	- (-)	- (-)	37 (36)	28.5 (46.2)	- (-)	- (-)	- (-)	167 (183)	27.6 (33.3)
	実施校数	44 (43)		15 (13)	17 (15)	8 (10)	246 (138)		30 (20)	29 (16)	4 (5)	130 (78)		7 (8)	7 (3)	(2)	606 (550)	
*	授業以外の支援	26 (18)		21 (-)	5 (-)	2 (-)	266 (301)		- (-)	- (-)	- (-)	88 (43)		210 (-)	28 (-)	12 (-)	434 (429)	

(2)-イ 授業支援内容別・障害種別 (大学)

< 概要 >

授業支援内容別・障害種別の状況は以下のとおりであった。

< 結果 >

表24 授業支援実施状況 [授業支援内容別・障害種別(大学)]

視覚障害						聴覚·言語障害							肢体	本不自由	<u> </u>		病弱·虚弱					
		実		7	支援者	Ł H				支援者	<u>.</u>			支	援者		支援者					
	区分		実施率	教職員	学生	外部	実施校数	実施率	教職員	学生	外部	実施校数	実施率	教職員	学生	外部	実施校数	実施率	教職員	学生	外部	
		(校)	(%)	(校)	(校)	(校)	(校)	(%)	(校)	(校)	(校)	(校)	(%)	(校)	(校)	(校)	(校)	(%)	(校)	(校)	(校)	
1	点訳·墨訳	49 (54)	31.2 (38.6)	28 (27)	13 (20)	39 (38)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	(0)	(0)	0 (1)	0.0 (0.3)	0 (1)	0 (1)	0 (1)	0 (0)	0.0 (0.0)	(0)	(0)	(0)	
2	教材のテキスト データ化	58 (52)	36.9 (37.1)	52 (46)	18 (15)	13 (11)	12 (12)	5.0 (5.0)	11 (11)	2 (1)	0 (1)	6 (5)	2.1 (1.7)	6 (5)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
3	教材の拡大	84 (82)	53.5 (58.6)	81 (75)	16 (19)	2 (2)	6 (4)	2.5 (1.7)	6 (4)	0 (1)	0 (1)	12 (11)	4.1 (3.8)	10 (10)	(3)	0 (1)	1 (0)	1.0 (0.0)	1 (0)	(0)	(0)	
4	ガイドヘルプ	34 (36)	21.7 (25.7)	19 (23)	27 (24)	4 (2)	1 (4)	0.4 (1.7)	0 (3)	1 (1)	0 (0)	41 (43)	14.1 (14.8)	15 (19)	31 (34)	7 (6)	0 (3)	0.0 (3.7)	0 (3)	0 (1)	0 (2)	
5	リーディング サービス	25 (31)	15.9 (22.1)	14 (19)	16 (21)	3 (5)	3 (4)	1.2 (1.7)	2 (3)	1 (1)	0 (0)	1 (2)	0.3 (0.7)	0 (0)	0 (1)	1 (1)	1 (1)	1.0 (1.2)	1 (1)	0 (0)	1 (1)	
6	手話通訳	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	70 (64)	28.9 (26.7)	11 (6)	27 (22)	56 (54)	0 (1)	0.0 (0.3)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
7	ノートテイク	17 (19)	10.8 (13.6)	5 (4)	15 (16)	0 (4)	163 (160)	67.4 (66.7)	23 (20)	145 (150)	52 (45)	29 (39)	10.0 (13.4)	2 (4)	28 (32)	4 (8)	2 (1)	2.0 (1.2)	1 (1)	1 (0)	0 (0)	
8	パソコンテイク	5 (13)	3.2 (9.3)	2 (4)	4 (10)	(0)	83 (83)	34.3 (34.6)	16 (19)	71 (71)	26 (23)	7 (10)	2.4 (3.4)	1 (4)	6 (8)	1 (0)	1 (1)	1.0 (1.2)	0 (0)	1 (1)	(0)	
9	ビデオ教材 字幕付け	0 (4)	0.0 (2.9)	0 (4)	0 (2)	(0)	53 (45)	21.9 (18.8)	24 (27)	42 (32)	8 (9)	4 (1)	1.4 (0.3)	2 (1)	(0)	(0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	(0)	
10	チューター又はティーチン グ・アシスタントの活用	17 (19)	10.8 (13.6)	5 (9)	13 (12)	1 0	24 (33)	9.9 (13.8)	7 (13)	19 (19)	0 (2)	15 (19)	5.2 (6.6)	4 (10)	12 (9)	1 (1)	4 (6)	4.0 (7.3)	3 (5)	3 (1)	(0)	
11	試験時間延長 ・別室受験	84 (86)	53.5 (61.4)	- (-)	- (-)	- (-)	27 (18)	11.2 (7.5)	- (-)	- (-)	- (-)	110 (116)	37.8 (40.0)	- (-)	- (-)	- (-)	18 (14)	17.8 (17.1)	- (-)	- (-)	- (-)	
12	解答方法配慮	71 (69)	45.2 (49.3)	- (-)	- (-)	- (-)	22 (20)	9.1 (8.3)	- (-)	- (-)	- (-)	79 (74)	27.1 (25.5)	- (-)	- (-)	- (-)	6 (3)	5.9 (3.7)	- (-)	- (-)	- (-)	
13	パソコンの持込 使用許可	45 (40)	28.7 (28.6)	- (-)	(-)	- (-)	30 (28)	12.4 (11.7)	- (-)	- (-)	- (-)	51 (53)	17.5 (18.3)	- (-)	- (-)	- (-)	3 (4)	3.0 (4.9)	- (-)	- (-)	- (-)	
14	注意事項等文書伝 達	37 (35)	23.6 (25.0)	- (-)	- (-)	- (-)	103 (106)	42.6 (44.2)	- (-)	- (-)	- (-)	37 (28)	12.7 (9.7)	- (-)	- (-)	- (-)	12 (13)	11.9 (15.9)	- (-)	- (-)	- (-)	
15	使用教室配慮	33 (37)	21.0 (26.4)	- (-)	- (-)	- (-)	19 (14)	7.9 (5.8)	- (-)	- (-)	- (-)	162 (164)	55.7 (56.6)	- (-)	- (-)	- (-)	17 (12)	16.8 (14.6)	- (-)	- (-)	- (-)	
16	実技·実習配慮	58 (43)	36.9 (30.7)	- (-)	- (-)	- (-)	73 (67)	30.2 (27.9)	- (-)	- (-)	- (-)	141 (132)	48.5 (45.5)	- (-)	- (-)	- (-)	45 (33)	44.6 (40.2)	- (-)	- (-)	- (-)	
17	教室内座席配慮	66 (68)	42.0 (48.6)	- (-)	- (-)	- (-)	117 (131)	48.3 (54.6)	- (-)	- (-)	- (-)	181 (189)	62.2 (65.2)	- (-)	- (-)	- (-)	29 (18)	28.7 (22.0)	- (-)	- (-)	- (-)	
18	FM補聴器・マイク使 用	3 (3)	1.9 (2.1)	- (-)	- (-)	- (-)	69 (64)	28.5 (26.7)	- (-)	- (-)	- (-)	_	1.4 (1.4)	- (-)	- (-)	- (-)	0 (0)		- (-)	- (-)	- (-)	
19	専用机・イス ・スペース確保	14 (18)	8.9 (12.9)	- (-)	- (-)	- (-)	11 (20)	4.5 (8.3)	- (-)	- (-)	- (-)	181 (187)	62.2 (64.5)	- (-)	- (-)	- (-)	8 (6)	7.9 (7.3)	- (-)	- (-)	- (-)	
20	読み上げソフト 使用	42 (40)	26.8 (28.6)	- (-)	- (-)	- (-)	1 (1)	0.4 (0.4)	- (-)	- (-)	- (-)	2 (1)		- (-)	- (-)	- (-)	0 (0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	
21	講義内容録音許可	35 (32)	22.3 (22.9)	- (-)	- (-)	- (-)	22 (23)	9.1 (9.6)	- (-)	- (-)	- (-)	36 (34)	12.4 (11.7)	- (-)	- (-)	- (-)	4 (5)		- (-)	- (-)	- (-)	
22	休憩室の確保	21 (16)	13.4 (11.4)	- (-)	- (-)	- (-)	11 (18)	4.5 (7.5)	- (-)	- (-)	- (-)	85	29.2 (26.6)	- (-)	- (-)	- (-)	36 (27)	35.6 (32.9)	- (-)	- (-)	- (-)	
	その他	37 (32)	23.6 (22.9)	- (-)	- (-)	- (-)	34 (47)	14.0 (19.6)	- (-)	- (-)	- (-)	55 (71)	18.9 (24.5)	- (-)	- (-)	- (-)	24 (25)	23.8 (30.5)	- (-)	- (-)	- (-)	
	実施校数	157 (140)		114 (105)	62 (65)	45 (43)	242 (240)		63 (68)	161 (159)	88 (83)	291 (290)		34 (42)	64 (62)	13 (14)	101 (82)		5 (8)	5 (3)	1 (3)	
*	授業以外の支援	46 (37)		39 -	13	13	65 (48)		51 -	20	5 -	146 (139)		109	24	9	53 (37)		45 -	8 -	3	
X	・ を 障害 種別に 授業		コタルナ	有粉石	コケム	n																

※各障害種別に授業支援内容は複数回答あり

※実施率:授業支援実施校数÷実施校数の計×100(%)

			Ī	重複				発:	達障領	丰			د					
		実	3	支援す	皆		実			支援	者	実		7	支援者		-	
	区分		実施率	教職員	学生	外部	美施校数	実施率	教職員	学生	外部	美施校数	実施率	教職員	学生	外部	実施校数	実施率
		(校)	(%)	(校)		(校)	(校)	(%)	(校)	(校)	(校)	(校)	(%)	(校)	(校)	(校)	(校)	(%)
1	点訳·墨訳	5 (2)	11.6 (5.0)	(2)	0 (1)	3 (2)	0 (0)	0.0 (0.0)	(0)	(0)	(0)	0 (0)	0.0 (0.0)	(0)	(0)	(0)	51 (54)	10.7 (12.2)
2	教材のテキスト データ化	4 (4)	9.3 (10.0)	4 (4)	1 (2)	2 (1)	1 (1)	0.5 (0.9)	1 (1)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	(0)	68 (63)	14.3 (14.2)
3	教材の拡大	6 (6)	14.0 (15.0)	6 (6)	1 (1)	0 (1)	1 (1)	0.5 (0.9)	1 (0)	0 (1)	0 (0)	2 (1)	1.8 (1.5)	2 (1)	0 (0)	(0)	102 (94)	21.4 (21.2)
4	ガイドヘルプ	7 (5)	16.3 (12.5)	5 (4)	5 (3)	3 (4)	4 (4)	2.1 (3.8)	4 (4)	2 (0)	0 (1)	0 (3)	0.0 (4.5)	0 (3)	0 (0)	0 (1)	69 (77)	14.5 (17.4)
5	リーディング サービス	3 (3)	7.0 (7.5)	2 (2)	0 (2)	3 (2)	1 (1)	0.5 (0.9)	0 (1)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	(0)	28 (37)	5.9 (8.4)
6	手話通訳	2 (2)	4.7 (5.0)	1 (1)	0 (1)	1 (2)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	(0)	70 (65)	14.7
7	ノートテイク	8 (12)	18.6 (30.0)	1 (4)	7	0 (5)	8 (1)	4.3 (0.9)	1 (0)	8 (1)	0 (0)	5 (2)	4.5 (3.0)	1 (0)	4 (1)	2 (1)	187 (183)	39.2 (41.3)
8	パソコンテイク	5 (4)	11.6 (10.0)	1 (1)	4 (4)	1 (1)	1 (1)	0.5 (0.9)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	95 (95)	19.9 (21.4)
9	ビデオ教材 字幕付け	2 (1)	4.7	2 (1)	2 (1)	0 (1)	1 (0)	0.5 (0.0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	0.9 (0.0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	57 (47)	11.9 (10.6)
10	チューター又はティーチン グ・アシスタントの活用	6 (5)	14.0	3 (2)	5 (3)	1 (0)	29 (21)	15.4 (19.8)	12 (9)	21 (14)	1 (4)	5 (5)	4.5 (7.6)	3 (3)	4	0 (0)	64 (71)	13.4
11	試験時間延長 •別室受験	18 (18)	41.9 (45.0)	- (-)	(-)	(-)	29	15.4 (17.0)	- (-)	- (-)	(-)	35 (12)	31.5 (18.2)	- (-)	- (-)	- (-)	193 (180)	40.5
12	解答方法配慮	16 (12)	37.2 (30.0)	- (-)	- (-)	- (-)	16 (11)	8.5 (10.4)	- (-)	- (-)	- (-)	8 (4)	7.2 (6.1)	- (-)	- (-)	- (-)	152 (133)	31.9 (30.0)
13	パソコンの持込 使用許可	14 (11)	32.6 (27.5)	- (-)	- (-)	- (-)	11 (7)	5.9 (6.6)	- (-)	- (-)	- (-)	6 (4)	5.4 (6.1)	- (-)	- (-)	- (-)	116 (107)	24.3 (24.2)
14	注意事項等文書伝達	13 (7)	30.2 (17.5)	- (-)	- (-)	- (-)	44 (24)	23.4 (22.6)	- (-)	- (-)	- (-)	18 (12)	16.2 (18.2)	- (-)	- (-)	- (-)	162 (152)	34.0 (34.3)
15	使用教室配慮	16 (14)	37.2 (35.0)	- (-)	- (-)	- (-)	7 (7)	3.7 (6.6)	- (-)	- (-)	- (-)	8 (6)	7.2 (9.1)	- (-)	- (-)	- (-)	191 (199)	40.0 (44.9)
16	実技·実習配慮	19 (16)	44.2 (40.0)		- (-)	- (-)	51 (27)	27.1 (25.5)	- (-)	- (-)	- (-)	29 (18)	26.1	- (-)	- (-)	- (-)	232 (201)	48.6
17	教室内座席配慮	20 (23)	46.5 (57.5)	-	-	-	32	17.0 (20.8)	-	_	_	2	1.8 (22.7)	-	- (-)	- (-)	286	60.0 (65.2)
18	FM補聴器・マイク使 用	3 (4)	7.0 (10.0)	- (-)	- (-)	- (-)	0 (1)	0.0 (0.9)	- (-)	- (-)	- (-)	0 (1)	0.0 (1.5)	- (-)	- (-)	- (-)	74 (69)	15.5
19	専用机・イス・スペース確保	15 (16)	34.9 (40.0)	-	- (-)	(-)	5 (0)	2.7 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	2 (4)	1.8 (6.1)	- (-)	- (-)	- (-)	199 (208)	41.7 (47.0)
20	読み上げソフト使用	5 (3)	11.6 (7.5)	-	- (-)	- (-)	1 (0)	0.5 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	0 (0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	44 (42)	9.2
21	講義内容録音許可	8 (7)	18.6 (17.5)	-	(-)	- (-)	25	13.3 (11.3)	- (-)	- (-)	- (-)	4 (3)	3.6 (4.5)	- (-)	- (-)	- (-)	92 (79)	19.3
22	休憩室の確保	13 (12)	30.2 (30.0)	- (-)	(-)	- (-)	63	33.5 (34.9)	- (-)	(-)	- (-)	37 (22)	33.3 (33.3)	- (-)	- (-)	(-)	151 (130)	31.7 (29.3)
23	その他	11 (11)	25.6 (27.5)	-	- (-)	(-)	62	33.0 (36.8)	- (-)	- (-)	- (-)	33 (33)	29.7 (50.0)	- (-)	- (-)	- (-)	140 (149)	29.4
	実施校数	43 (40)	(21.0)	15 (12)	16	8 (9)	188 (106)	(00.0)	19 (16)	28	3 (5)		.00.07	6 (7)	7	(2)	477 (443)	(00.0)
*	授業以外の支援	25 (17)		21 (-)	5 (-)	2 (-)	210 (230)		(10) - (-)	(13) - (-)	(-)	73 (39)		176 (-)	27 (-)	12 (-)	342 (331)	
		(11)		()	\ /	\ /	(400)		\ /	\ /	\ /	(00)		\ /	\ /	\ /	(001)	<u> </u>

(2)-ウ 授業に関する支援 (授業支援内容別・障害種別)(短期大学(部))

< 概要 >

授業支援内容別・障害種別の状況は以下のとおりであった。

< 結果 >

表25 授業支援実施状況[授業支援内容別・障害種別・短期大学(部)]

		視覚障害						聴覚・		肢体	不自	由	病弱•虚弱										
		実		-	支援者	Í			7	支援者	Ł I			17	支援者	E I	支援者						
	区分		実施率	教職員	学生	外部	実施校数	実施率	教職員	学生	外部	実施校数	実施率	教職員	学生	外部	実施校数	実施率	教職員	学生	外部		
		(校)	(%)	(校)	(校)	(校)	(校)	(%)	(校)	(校)	(校)	(校)	(%)	(校)	(校)	(校)	(校)	(%)	(校)	(校)	(校)		
1	点訳•墨訳	4 (2)	30.8 (15.4)	3 (2)	0 (0)	1 (2)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)		
2	教材のテキスト データ化	3 (5)	23.1 (38.5)	3 (4)	0 (0)	0 (1)	5 (3)	15.2 (10.3)	5 (3)	0 (1)	0 (0)	0 (1)	0.0 (3.6)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	(0)	0 (0)	0 (0)		
3	教材の拡大	6 (9)	46.2 (69.2)	6 (9)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	6.1 (0.0)	2 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (2)	0.0 (7.1)	0 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	(0)	0 (0)	0 (0)		
4	ガイドヘルプ	3 (3)	23.1 (23.1)	1 (2)	2 (1)	0 (1)	1 (0)	3.0 (0.0)	1 (0)	0 (0)	(0)	4 (3)	12.5 (10.7)	1 (1)	(3)	1 (1)	1 (0)	8.3 (0.0)	(0)	1 (0)	0 (0)		
5	リーディング サービス	2 (3)	15.4 (23.1)	1 (3)	1 (0)	0 (1)	0 (0)	0.0 (0.0)	(0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	(0)	(0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	(0)	(0)	0 (0)		
6	手話通訳	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	4 (7)	12.1 (24.1)	1 (2)	1 (1)	4 (6)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)		
7	ノートテイク	0 (1)	0.0 (7.7)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	19 (17)	57.6 (58.6)	6 (2)	11 (15)	5 (8)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)		
8	パソコンテイク	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	6 (6)	18.2 (20.7)	0 (1)	6 (6)	0 (2)	0 (0)	0.0 (0.0)	(0)	(0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	(0)	0 (0)	0 (0)		
9	ビデオ教材 字幕付け	0 (1)	0.0 (7.7)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	7 (5)	21.2 (17.2)	6 (5)	3 (2)	0 (1)	0 (0)	0.0 (0.0)	(0)	(0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	(0)	(0)	(0)		
10	チューター又はティーチング ・アシスタントの活用	1 (2)	7.7 (15.4)	1 (2)	0 (0)	0 (0)	2 (2)	6.1 (6.9)	2 (2)	1 (0)	0 (0)	2 (0)	6.3 (0.0)	2 (0)	0 (0)	0 (0)	3 (1)	25.0 (10.0)	3 (1)	0 (0)	0 (0)		
11	試験時間延長 ・別室受験	3 (3)	23.1 (23.1)	- (-)	- (-)	- (-)	0 (1)	0.0 (3.4)	- (-)	- (-)	- (-)	2 (5)	6.3 (17.9)	- (-)	- (-)	- (-)	0 (1)	0.0 (10.0)	- (-)	- (-)	- (-)		
12	解答方法配慮	5 (6)	38.5 (46.2)	- (-)	- (-)	- (-)	1 (3)	3.0 (10.3)	- (-)	- (-)	- (-)	0 (2)	0.0 (7.1)	- (-)	- (-)	- (-)	(0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)		
13	パソコンの持込 使用許可	1 (4)	7.7 (30.8)	- (-)	- (-)	- (-)	0 (2)	0.0 (6.9)	- (-)	- (-)	- (-)	0 (2)	0.0 (7.1)	- (-)	- (-)	- (-)	(0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)		
14	注意事項等文書伝達	3 (3)	23.1 (23.1)	- (-)	- (-)	- (-)	9 (10)	27.3 (34.5)	- (-)	- (-)	- (-)	(3)	0.0 (10.7)	- (-)	- (-)	- (-)	2 (3)	16.7 (30.0)	- (-)	- (-)	- (-)		
15	使用教室配慮	2 (2)	15.4 (15.4)	- (-)	- (-)	- (-)	6 (3)	18.2 (10.3)	- (-)	- (-)	- (-)	13 (16)	40.6 (57.1)	- (-)	- (-)	- (-)	(0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)		
16	実技·実習配慮	4 (4)		- (-)	- (-)	- (-)	8 (9)	24.2 (31.0)	- (-)	- (-)	- (-)	21 (11)	65.6 (39.3)	- (-)	- (-)	- (-)	9 (5)	75.0 (50.0)	- (-)	- (-)	- (-)		
17	教室内座席配慮	6 (11)	, ,	- (-)	- (-)	- (-)	19 (17)	57.6 (58.6)	- (-)	- (-)	- (-)	14 (16)	43.8 (57.1)	- (-)	- (-)	- (-)	2 (1)	16.7 (10.0)	- (-)	- (-)	- (-)		
18	FM補聴器・マイク使 用	(0)		- (-)	- (-)	- (-)		18.2 (20.7)	- (-)	- (-)	- (-)	1 (0)		- (-)	- (-)	- (-)	(0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)		
19	専用机・イス ・スペース確保	0 (0)		- (-)	- (-)	- (-)	1 (3)	3.0 (10.3)	- (-)	- (-)	- (-)	8 (11)	25.0 (39.3)	- (-)	- (-)	- (-)	0 (1)	0.0 (10.0)	- (-)	- (-)	- (-)		
20	読み上げソフト 使用	2 (3)		- (-)	- (-)	- (-)	0 (0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	0 (0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	(0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)		
21	講義内容録音許可	3 (4)			- (-)	- (-)	3 (1)	9.1 (3.4)	- (-)	- (-)	- (-)	1 (2)	3.1 (7.1)	- (-)	- (-)	- (-)	(0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)		
22	休憩室の確保	1 (2)		- (-)	- (-)	- (-)	1 (1)	3.0 (3.4)	- (-)	- (-)	- (-)	4 (3)	12.5 (10.7)	- (-)	- (-)	- (-)	3 (1)		- (-)	- (-)	- (-)		
23	その他	3 (3)	23.1 (23.1)		- (-)	- (-)	5 (7)	15.2 (24.1)	- (-)	- (-)	- (-)	6 (7)	18.8 (25.0)	- (-)	- (-)		2 (4)	16.7 (40.0)	- (-)	- (-)	- (-)		
	実施校数	13 (13)		9 (11)					12 (7)			32 (28)		(3)	(3)	(1)	12 (10)		3 (1)	(0)	(0)		
	授業以外の支援 各院実種別に授業支	3 (6)		2.0 (-)	0.0 (-)	0.0 (-)	7 (9)		7.0 (-)	0.0 (-)	0.0 (-)	13 (11)		7.0 (-)	1.0 (-)	0.0 (-)	9 (6)		8.0 (-)	0.0 (-)	0.0 (-)		

[※]各障害種別に授業支援内容は複数回答あり

[※]実施率:授業支援実施校数÷実施校数の計×100(%)

				重複				発	達障	害			7					
		実	3	を援る	旨		実		支援者			実		17.7	支援す	当		
	区 分		実施率	教職員	学生	外部	美施校数	実施率	教職員	学生	外部	美施校数	実施率	教職員	学生	外部	実施校数	実施率
		(校)	(%)	(校)	(校) 0	(校) 0	(校) ()	(%)	(校)	(校) 0	(校) 0	(校) 0	(%)	(校) 0		(校)	(校)	(%)
1	点訳·墨訳	0 (0)	(0.0)	(0)	(0)	(0)	(0)	0.0 (0.0)	(0)	(0)	(0)	(0)	0.0 (0.0)	(0)	(0)	(0)	4 (2)	4.4 (2.9)
2	教材のテキスト データ化	0 (0)	0.0 (0.0)	(0)	(0)	(0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	(0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	(0)	(0)	8 (9)	8.9 (13.2)
3	教材の拡大	0 (0)	0.0 (0.0)	(0)	(0)	(0)	1 (0)	3.0 (0.0)	1 (0)	0 (0)	(0)	0 (0)	0.0 (0.0)	(0)	(0)	(0)	9 (10)	10.0 (14.7)
4	ガイドヘルプ	1 (0)	100.0 (0.0)	0 (0)	1 (0)	(0)	2 (0)	6.1 (0.0)	2 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	7.1 (0.0)	1 (0)	0 (0)	(0)	10 (6)	11.1 (8.8)
5	リーディング サービス	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (3)	2.2 (4.4)
6	手話通訳	0 (0)	0.0 (0.0)	(0)	(0)	(0)	0 (0)	0.0 (0.0)	(0)	(0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	(0)	0 (0)	4 (7)	4.4 (10.3)
7	ノートテイク	1 (0)	100.0 (0.0)	(0)	1 (0)	(0)	1 (0)	3.0 (0.0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	(0)	(0)	(0)	20 (18)	22.2 (26.5)
8	パソコンテイク	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	(0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	(0)	6 (6)	6.7 (8.8)
9	ビデオ教材 字幕付け	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	(0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	(0)	7 (6)	7.8 (8.8)
10	チューター又はティーチン グ・アシスタントの活用	0 (0)	0.0 (0.0)	(0)	0 (0)	0 (0)	6 (1)	18.2 (8.3)	6 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0.0 (20.0)	0 (1)	0 (0)	(0)	8 (5)	8.9 (7.4)
11	試験時間延長 ・別室受験	1 (0)	100.0 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	3 (0)	9.1 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	2 (1)	14.3 (20.0)	- (-)	- (-)	- (-)	11 (7)	12.2 (10.3)
12	解答方法配慮	0 (0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	2 (2)	6.1 (16.7)	- (-)	- (-)	- (-)	0 (0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	8 (12)	8.9 (17.6)
13	パソコンの持込 使用許可	1 (0)	100.0 (0.0)	(-)	- (-)	(-)	0 (0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	(-)	0 (0)	0.0 (0.0)	- (-)	(-)	- (-)	2 (7)	2.2 (10.3)
14	注意事項等文書伝 達	0 (1)	0.0 (50.0)	- (-)	- (-)	- (-)	6 (3)	18.2 (25.0)	- (-)	- (-)	- (-)	0 (2)	0.0 (40.0)	- (-)	- (-)	- (-)	18 (19)	20.0 (27.9)
15	使用教室配慮	0 (0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	(-)	2 (0)	6.1 (0.0)	- (-)	(-)	(-)	0 (0)	0.0 (0.0)	- (-)	(-)	(-)	21 (20)	23.3 (29.4)
16	実技·実習配慮	0 (0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	8 (1)	24.2 (8.3)	- (-)	- (-)	- (-)	5 (0)	35.7 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	40 (25)	44.4 (36.8)
17	教室内座席配慮	0 (0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	10 (3)	30.3 (25.0)	- (-)	- (-)	- (-)	(2) (0)	14.3	-	- (-)	- (-)	38 (37)	42.2
18	FM補聴器・マイク使 用	0 (0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	0 (0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	0 (0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	7 (6)	7.8 (8.8)
19	専用机・イス・スペース確保	0 (0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	0 (0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	0 (0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	9 (13)	10.0 (19.1)
20	読み上げソフト 使用	0 (0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	0 (0)	0.0	- (-)	- (-)	- (-)	0 (0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	2 (3)	2.2 (4.4)
21	講義内容録音許可	0 (0)	0.0 (0.0)	-	- (-)	- (-)	1 (1)	3.0 (8.3)	-	- (-)	- (-)	0 (0)	0.0 (0.0)	-	- (-)	- (-)	8 (7)	8.9 (10.3)
22	休憩室の確保	0 (1)	0.0 (50.0)	- (-)	- (-)	- (-)	12 (3)	36.4 (25.0)	-	- (-)	- (-)	5 (1)	35.7 (20.0)	- (-)	- (-)	- (-)	19 (9)	21.1 (13.2)
23	その他	0 (0)	0.0	- (-)	- (-)	- (-)	6 (2)	18.2 (16.7)	- (-)	- (-)	- (-)	4 (1)	28.6 (20.0)	- (-)	- (-)	- (-)	18 (21)	20.0 (30.9)
	実施校数	1 (2)	,5.0/	(0)	1 (0)	0 (0)	33 (12)	,_0,,/	8 (1)	(0)	0 (0)	14 (5)	,_0.0/	1 (0)	(0)	(0)	90 (68)	,_0.0/
*	授業以外の支援	1		0 (-)	0 (-)	0 (-)	24 (34)		(1) - (-)	(U) (-)	(U) - (-)	12 (2)		24 (-)	0 (-)	0 (-)	54 (58)	
				\ /	\ /	\ /	(UT)		\ /	\ /	\ /	(4)		\ /	\ /	\ /	(00)	

(2)-エ 授業支援内容別・障害種別(高等専門学校)

< 概要 >

授業支援内容別・障害種別の状況は以下のとおりであった。

< 結果 >

表26 授業支援実施状況[授業支援内容別・障害種別(高等専門学校)]

			視覚	党障害	Ē.		聴覚•言語障害					肢体不自由						病弱•虚弱					
				5	支援者	Ž.				支援者	Ž.			5	支援者	ž.			-	支援者	学		
	区分	実施校数	実施率	教職員	学生	外部	実施校数	実施率	教職員	学生	外部	実施校数	実施率	教職員	学生	外部	実施校数	実施率	教職員	学生	外部		
		(校)	(%)	(校)	(校)	(校)	(校)	(%)	(校)	(校)	(校)	(校)	(%)	(校)	(校)	(校)	(校)	(%)	(校)	(校)	(校)		
1	点訳·墨訳	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	(0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	(0)	0 (0)		
2	教材のテキスト データ化	1 (0)	33.3 (0.0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0.0 (7.7)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)		
3	教材の拡大	2 (1)	66.7 (50.0)	2 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	8.3 (7.7)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	(0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)		
4	ガイドヘルプ	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	(3)	25.0 (23.1)	3 (2)	1 (1)	0 (2)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)		
5	リーディング サービス	0	0.0	0	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0.0	0	0	0		
6	手話通訳	(0)	0.0	(0)	(0)	(0)	(0)	0.0	(0)	(0)	(0)	(0)	0.0	(0)	(0)	(0)	(0)	0.0	(0)	0	(0)		
7	ノートテイク	(0)	0.0	(0)	(0)	(0)	(0)	10.0	(0)	(0)	(0)	(0)	0.0	(0)	(0)	(0)	(0)	0.0	(0)	(0)	(0)		
8	パソコンテイク	(0)	0.0	(0)	(0)	(0)	(1)	0.0	(0)	(1)	(0)	(1)	0.0	(0)	(1)	(0)	(0)	0.0	(0)	(0)	(0)		
9	ビデオ教材	(0)	0.0	(0)	(0)	(0)	(0)	0.0	(0)	(0)	(0)	(0)	0.0	(0)	(0)	(0)	(0)	0.0	(0)	(0)	(0)		
10	字幕付け チューター又はティーチング	(0)	0.0	(0)	(0)	(0)	(0)	0.0	(0)	(0)	(0)	(0)	0.0	(0)	(0)	(0)	(0)	0.0	(0)	(0)	(0)		
11	・アシスタントの活用 試験時間延長	(0)	(0.0)	(0)	(0)	(0)	(1)	(12.5)	(0)	(1)	(0)	(0)	(0.0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0.0) 16.7	(0)	(0)	(0)		
12	·別室受験 解答方法配慮	(1)	(50.0)	(-)	(-)	(-)	(0)	0.0	(-) -	(-)	(-)	(3)	(23.1) 16.7	(-)	(-)	(-)	(1)	(25.0)	(-)	(-)	(-)		
13	パソコンの持込	(0)	(0.0)	(-) -	(-) -	(-)	(0)	(0.0)	(-) -	(-) -	(-)	(2)	(15.4) 16.7	(-) -	(-)	(-) -	(0)	(0.0)	(-)	(-)	(-)		
	使用許可	(1)	(50.0)	(-) -	(-) -	(-)	(0)	(0.0)	(-) -	(-) -	(-) -	(3)	(23.1)	(-) -	(-)	(-)	(0)	(0.0) 16.7	(-)	(-)	(-) -		
14	注意事項等文書伝達	(0)	(0.0)	(-)	(-)	(-)	(0)	(0.0)	(-)	(-)	(-)	(0)	(0.0)	(-)	(-)	(-)	(0)	(0.0)	(-)	(-)	(-)		
15	使用教室配慮	(0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	(0)	10.0 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	10 (8)	83.3 (61.5)	- (-)	- (-)	- (-)	(0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)		
16	実技·実習配慮	0 (1)	0.0 (50.0)	- (-)	- (-)	- (-)	1 (1)	10.0 (12.5)	- (-)	- (-)	- (-)	9 (7)	75.0 (53.8)	- (-)	- (-)	- (-)	3 (2)	50.0 (50.0)	- (-)	- (-)	- (-)		
17	教室内座席配慮	3 (2)	100.0 (100.0)	- (-)	- (-)	- (-)	5 (4)	50.0 (50.0)	- (-)	- (-)	- (-)	10 (10)	83.3 (76.9)	- (-)	- (-)	- (-)	0 (0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)		
18	FM補聴器・マイク使 用	0 (0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	2 (3)	20.0 (37.5)	- (-)	- (-)	- (-)	1 (0)	8.3 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	0 (0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)		
19	専用机・イス ・スペース確保	1 (1)	33.3 (50.0)	- (-)	- (-)	- (-)	0 (0)	0.0 (0.0)	-	- (-)	- (-)	9 (9)	75.0 (69.2)	-	- (-)	- (-)	0 (0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)		
20	読み上げソフト 使用	0 (0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	0 (0)	0.0 (0.0)	-	- (-)	- (-)	0 (0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	0 (0)	0.0 (0.0)	-	- (-)	- (-)		
21	講義内容録音許可	0 (0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	0 (0)	0.0 (0.0)	-	- (-)	- (-)	1 (0)	8.3 (0.0)	_	- (-)	- (-)	0 (0)	0.0 (0.0)	-	- (-)	- (-)		
22	休憩室の確保	0 (0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	0 (0)	0.0 (0.0)	-	- (-)	- (-)	2 (3)	16.7 (23.1)	- (-)	- (-)	- (-)	1 (0)	16.7 (0.0)	-	- (-)	- (-)		
23	その他	1 (0)	33.3 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	0 (1)	0.0 (12.5)	-	- (-)	- (-)	1 (4)	8.3 (30.8)	-	- (-)	- (-)	1 (1)	16.7	-	- (-)	- (-)		
	実施校数	3 (2)	(0.0)	2 (1)	0 (-)	0 (-)	10 (8)		0	1 (1)	0	12 (13)	(30.0)	4 (3)	1 (1)	0	6	(20.0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)		
*	授業以外の支援	2		2 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (1)		0 (-)	0 (-)	0 (-)	(13) 6 (7)		4 (-)	1 (-)	0 (-)	3 (1)		3 (-)	0 (-)	0 (-)		
\•//	 	拉士	会は指	` '	,		(1)		(-)	(-)	(-)	(1)		(-)	(-)	(-)	(1)		(-)	(-)	()		

[※]各障害種別に授業支援内容は複数回答あり

[※]実施率:授業支援実施校数÷実施校数の計×100(%)

			発	達障	害			7	一の他	ı								
		実	3	支援す	皆		実			支援	者	実		17. 4	支援す	皆		
	区分	天施校数	実施率	教職員	学生	外部	美施校数	実施率	教職員	学生	外部	美施校数	実施率	教職員	学生	外部	実施校数	実施率
		(校)	(%)	(校)	(校)	(校)	(校)	(%)	(校)		(校)	(校)	(%)	(校)	(校)	(校)	(校)	(%)
1	点訳·墨訳	(0)	(0.0) (0.0)	(0)	(0)	0 (0)	(0)	0.0 (0.0)	(0)	(0)	(0)	0 (0)	0.0 (0.0)	(0)	(0)	(0)	(0)	0.0 (0.0)
2	教材のテキスト データ化	0 (1)	(0.0) (100.0)	0 (1)	(0)	0 (0)	0 (1)	0.0 (5.0)	0 (1)	(0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	(0)	(0)	1 (2)	2.6 (5.1)
3	教材の拡大	0 (0)	(0.0)	0 (0)	(0)	0 (0)	0 (1)	0.0 (5.0)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	(0)	3 (3)	7.7 (7.7)
4	ガイドヘルプ	0	(0.0)	0	0	0	1	4.0	1	0	0	0	0.0	0	0	0	4	10.3
5	リーディング	(1)	(100.0)	(1)	(1)	(1)	(1)	(5.0)	(1)	(0)	(0)	(0)	0.0	(0)	(0)	(0)	(4)	0.0
6	サービス 手話通訳	(0)	(0.0)	(0)	(0)	(0)	(0)	0.0	(0)	(0)	(0)	(0)	0.0	(0)	(0)	(0)	(0)	0.0
7	ノートテイク	(0)	(0.0)	(0)	(0)	(0)	(0)	0.0	(0)	(0)	(0)	(0)	0.0	(0)	(0)	(0)	(0)	(0.0)
	パソコンテイク	(0)	(0.0)	(0)	(0)	(0)	(2)	(10.0)	(1)	(1)	(0)	(0)	(0.0)	(0)	(0)	(0)	(4)	(10.3)
8	ビデオ教材	(0)	(0.0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0.0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0.0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0.0)
9	字幕付け チューター又はティーチン	(0)	(0.0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0.0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0.0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0.0)
10	グ・アシスタントの活用	(0)	(0.0)	(0)	(0)	(0)	(1)	(5.0)	(1)	(1)	(0)	(0)	(0.0)	(0)	(0)	(0)	(2)	(5.1)
11	試験時間延長 ・別室受験	0 (1)	(0.0) (100.0)	- (-)	- (-)	(-)	3 (0)	12.0 (0.0)	- (-)	- (-)	(-)	3 (0)	60.0 (0.0)	- (-)	(-)	(-)	10 (5)	25.6 (12.8)
12	解答方法配慮	0 (1)	(0.0) (100.0)	- (-)	- (-)	- (-)	3 (3)	12.0 (15.0)	- (-)	- (-)	- (-)	0 (0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	6 (5)	15.4 (12.8)
13	パソコンの持込 使用許可	0 (1)	(0.0) (100.0)	- (-)	- (-)	- (-)	1 (0)	4.0 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	0 (0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	3 (4)	7.7 (10.3)
14	注意事項等文書伝達	0 (0)	(0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	5 (7)	20.0 (35.0)	_ (-)	- (-)	- (-)	0 (0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	5 (7)	12.8
15	使用教室配慮	0 (1)	(0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	1 (0)	4.0 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	0 (1)	0.0 (14.3)	- (-)	- (-)	- (-)	12 (9)	30.8
16	実技·実習配慮	0	(0.0)	-	-	-	11	44.0	-	-	-	2	40.0	-	-	_	20	51.3
17	教室内座席配慮	0	(100.0)	(-)	(-)	(-)	(6)	(30.0)	(-)	(-)	(-)	(4)	20.0	(-) -	(-)	(-)	(18)	59.0
18	FM補聴器・マイク使		(100.0) (0.0)	(-)	(-)	(-)	(8)	0.0	(-) -	(-) -	(-)	(2)	(28.6)	(-) -	(-)	(-)	(21)	(53.8) 7.7
19	専用机・イス	(0)	(0.0)	(-)	(-)	(-)	(0)	0.0	(-)	(-)	(-)	(0)	0.0	(-)	(-)	(-)	(3)	(7.7) 25.6
	・スペース確保読み上げソフト	(1)	(100.0) (0.0)	(-) -	(-) -	(-)	(0)	(0.0)	(-) -	(-) -	(-)	(0)	(0.0)	(-) -	(-) -	(-)	(10) 0	(25.6)
20	使用	(0)	(0.0)	(-)	(-)	(-)	(0)	(0.0)	(-)	(-)	(-)	(0)	(0.0)	(-) -	(-)	(-)	(0)	(0.0)
21	講義内容録音許可	(0)	(0.0)	(-)	(-)	(-)	(0)	(0.0)	(-)	(-)	(-)	(0)	(0.0)	(-)	(-)	(-)	(0)	(0.0)
22	休憩室の確保	(1)		(-)	(-)	(-)	6 (5)	24.0 (25.0)	(-)	(-)	(-)	(1)	20.0 (14.3)	(-)	(-)	(-)	8 (9)	· /
23	その他	(0)	(0.0) (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	7 (7)	28.0 (35.0)	- (-)	- (-)	- (-)	0 (2)	0.0 (28.6)		- (-)	- (-)	9 (13)	23.1 (33.3)
	実施校数	0 (1)		0 (1)	0 (1)	0 (1)	25 (20)		3 (3)	1 (1)	1	5 (7)		(0)	(0)	(0)	39 (39)	
*	授業以外の支援	0 (1)		0 (-)	0 (-)	0 (-)	32 (37)		- (-)	- (-)	- (-)	3 (2)		10 (-)	1 (-)	0 (-)	38 (40)	

(3)-ア 障害種別詳細(視覚障害)

< 概要 >

視覚障害学生に対する授業支援実施校173校中、授業支援内容の多い順に「教材の拡大」(92 校 実施率53.2%)、「試験時間延長・別室受験」(88校 同50.9%)、「解答方法配慮」(77校 同44.5%) であった。

< 結果 > 表27 視覚障害 主な授業支援内容

衣4/ 倪見陴舌	エクな	未又拉
授業支援内容	実施 校数	実施率
教材の拡大	92	53.2%
試験時間延長・別 室受験	88	50.9%
解答方法配慮	77	44.5%
教室内座席配慮	75	43.4%
教材のテキスト データ化	62	35.8%
実技・実習配慮	62	35.8%
点訳・墨訳	53	30.6%
パソコンの持込使 用許可	46	26.6%
読み上げソフト使 用	44	25.4%
注意事項等文書伝達	40	23.1%

図9 視覚障害 主な授業支援内容 教材の拡大 92(53.2%) 試験時間延長·別室受験 88(50.9%) 77(44.5%) 解答方法配慮 教室内座席配慮 75(43.4%) 教材のテキストデータ化 62 (35.8%) 62 (35.8%) 実技・実習配慮 点訳・墨訳 53(30.6%) 46 (26.6%) パソコンの持込使用許可 読み上げソフト使用 44(25.4%) 注意事項等文書伝達 40(23.1%) 0 50 100 150 200 250

※複数回答あり

(3)-イ 障害種別詳細 (聴覚・言語障害)

聴覚・言語障害学生に対する授業支援実施校285校中、授業支援内容の多い順に「ノートテイ ク」(183校 実施率64.2%)、「教室内座席配慮」(141校 同49.5%)、「注意事項等文書伝 達」(112校 同39.3%)であった。

< 結果 >

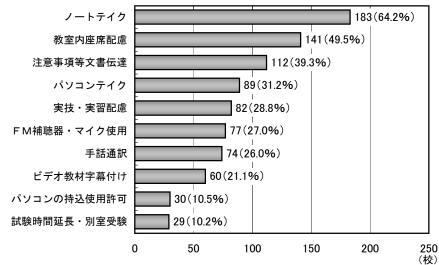
表28 聴覚・言語障害 主な授業支援内容

71- 10-70 H HH]	<u>~ ~,~</u>
授業支援内容	実施 校数	実施率
ノートテイク	183	64. 2%
教室内座席配慮	141	49. 5%
注意事項等文書伝達	112	39. 3%
パソコンテイク	89	31. 2%
実技・実習配慮	82	28.8%
FM補聴器・マイ ク使用	77	27.0%
手話通訳	74	26.0%
ビデオ教材字幕付 け	60	21.1%
パソコンの持込使 用許可	30	10. 5%
試験時間延長・別 室受験	29	10. 2%

※複数回答あり

図10 聴覚・言語障害 主な授業支援内容

(校)



(3)-ウ 障害種別詳細 (肢体不自由)

< 概要 >

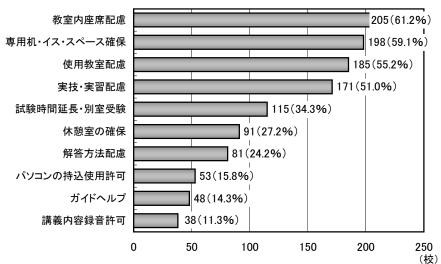
肢体不自由学生に対する授業支援実施校335校中、授業支援内容の多い順に「教室内座席配慮」(205校 実施率61.2%)、「専用机・イス・スペース確保」(198校 同59.1%)、「使用教室配慮」(185校 同55.2%)であった。

< 結果 >

表29 肢体不自由 主な授業支援内容

<u> </u>	<u> </u>	<u> リス </u>
授業支援内容	実施 校数	実施率
教室内座席配慮	205	61. 2%
専用机・イス・スペース確保	198	59. 1%
使用教室配慮	185	55. 2%
実技・実習配慮	171	51.0%
試験時間延長・別 室受験	115	34. 3%
休憩室の確保	91	27. 2%
解答方法配慮	81	24. 2%
パソコンの持込使 用許可	53	15.8%
ガイドヘルプ	48	14. 3%
講義内容録音許可	38	11.3%

図11 肢体不自由 主な授業支援内容



※複数回答あり

(3)-エ 障害種別詳細 (病弱・虚弱)

< 概要 >

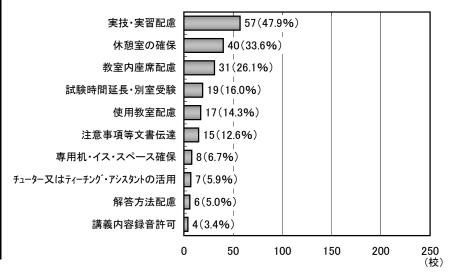
病弱・虚弱学生に対する授業支援実施校119校中、授業支援内容の多い順に「実技・実習配慮」(57校 実施率47.9%)、「休憩室の確保」(40校 同33.6%)、「教室内座席配慮」(31校同26.1%)であった。

< 結果 >

表30 病弱・虚弱 主な授業支援内容

100 min men	<u> </u>	<u> </u>
授業支援内容	実施 校数	実施率
実技•実習配慮	57	47.9%
休憩室の確保	40	33.6%
教室内座席配慮	31	26.1%
試験時間延長·別 室受験	19	16.0%
使用教室配慮	17	14.3%
注意事項等文書伝 達	15	12.6%
専用机・イス・ス ペース確保	8	6.7%
チューター又 はティーチン グ・アシスタントの活用	7	5.9%
解答方法配慮	6	5.0%
講義内容録音許可	4	3.4%

図12 病弱・虚弱 主な授業支援内容



※複数回答あり

(3)-才 障害種別詳細(発達障害)

< 概要 >

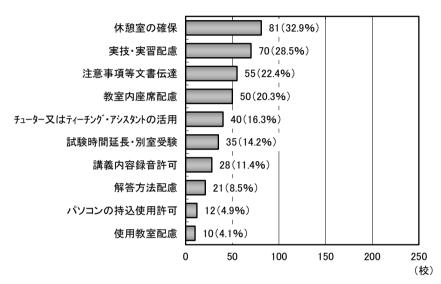
発達障害学生に対する授業支援実施校246校中、授業支援内容の多い順に「休憩室の確保」 (81校 実施率32.9%)、「実技・実習配慮」(70校 同28.5%)、「注意事項等文書伝達」 (55校 同22.4%)であった。

< 結果 >

表31 発達障害 主な授業支援内容

		** **
授業支援内容	実施 校数	実施率
休憩室の確保	81	32. 9%
実技・実習配慮	70	28. 5%
注意事項等文書 伝達	55	22.4%
教室内座席配慮	50	20.3%
グ・アシスタントの活	40	16. 3%
試験時間延長・ 別室受験	35	14. 2%
講義内容録音許可	28	11.4%
解答方法配慮	21	8.5%
パソコンの持込 使用許可	12	4.9%
使用教室配慮	10	4.1%

図13 発達障害 主な授業支援内容



※複数回答あり

7. 障害学生支援に関わる研修・啓発活動実施状況

(1) 学校種別·障害学生在籍者数別·支援障害学生在籍者数別

< 概要 >

「障害学生支援に関わる教職員に対する研修や、教職員・学生に対する啓発活動(以下「研修・啓発活動」という。)などを行なっている」と回答した学校は764校(前年度631校)で、実施率(=研修・啓発活動実施校数÷学校数(計)×100(%)は62.6%(同51.6%)であった。

障害学生在籍者数別の研修・啓発活動の実施率は、「21人以上」94.5%(同88.9%)、「 $11\sim20$ 人」91.0%(同80.0%)、「 $6\sim10$ 人」84.5%(同69.4%)であった。

また、支援障害学生在籍者数別の実施率は、「21人以上」100.0%(同90.6%)、「11~20人」94.2%(同83.3%)、「6~10人」93.5%(同81.8%)であった。

< 結果 >

表32 研修·啓発活動実施状況 [学校種別]

学校種別	学校数 (校)	研修·啓発 実施校数 (校)	実施率 ※ 1
大学	775 (765)	528 (425)	68.1 (55.6)
短期大学(部)	387 (395)	187 (163)	48.3 (41.3)
高等専門学校	58 (64)	49 (43)	84.5 (67.2)
計	1,220 (1,224)	764 (631)	62.6 (51.6)

表33 研修·啓発活動実施状況 [障害学生数別·支援障害学生数別]

		障	害学	生			支援障害学生											
区分	学校種別	学校	·数 (校)	研修•		実施率	≅ ※ 1 (%)	区分	学校種別	学村	交数 (校)	研修·啓発 実施校数 (校)		実施≊	本 ※ 1 (%)			
	大学	90	(63)	85	(56)	94.4	(88.9)		大学	49	(32)	49	(29)	100.0	(90.6)			
, ,	短期大学(部)	0	(0)	0	(0)	0.0	, ,	21人	短期大学(部)	0	(0)	0	(0)	0.0	(0.0)			
以上	高等専門学校	1	(0)	1	(0)	100.0	(0.0)	以上	高等専門学校	0	(0)	0	(0)	0.0	(0.0)			
	小計	91	(63)	86	(56)	94.5	(88.9)		小計	49	(32)	49	(29)	100.0	(90.6)			
	大学	91	(75)	82	(60)	90.1	(80.0)		大学	49	(40)	46	(34)	93.9	(85.0)			
11~	短期大学(部)	2	(1)	2	(1)	100.0	(100.0)		短期大学(部)	1	(0)	1	(0)	100.0	(0.0)			
20人	高等専門学校	7	(4)	7	(3)	100.0	(75.0)	20人	高等専門学校	2	(2)	2	(1)	100.0	(50.0)			
	小計	100	(80)	91	(64)	91.0	(80.0)		小計	52	(42)	49	(35)	94.2	(83.3)			
	大学	125	(113)	105	(77)	84.0	(68.1)		大学	82	(71)	76	(57)	92.7	(80.3)			
6~	短期大学(部)	8	(4)	7	(3)	87.5	(75.0)	6~	短期大学(部)	5	(2)	5	(2)	100.0	(100.0)			
10人	高等専門学校	9	(7)	8	(6)	88.9	(85.7)	10人	高等専門学校	6	(4)	6	(4)	100.0	(100.0)			
	小計	142	(124)	120	(86)	84.5	(69.4)		小計	93	(77)	87	(63)	93.5	(81.8)			
	大学	198	(228)	162	(135)	81.8	(59.2)		大学	206	(214)	182	(146)	88.3	(68.2)			
2~	短期大学(部)	80	(64)	60	(34)	75.0	(53.1)	2~	短期大学(部)	39	(34)	32	(22)	82.1	(64.7)			
5人	高等専門学校	26	(27)	24	(20)	92.3	(74.1)	5人	高等専門学校	20	(19)	19	(15)	95.0	(78.9)			
	小計	304	(319)	246	(189)	80.9	(59.2)		小計	265	(267)	233	(183)	87.9	(68.5)			
	大学	89	(82)	55	(37)	61.8	(45.1)		大学	108	(111)	73	(60)	67.6	(54.1)			
1人	短期大学(部)	50	(60)	36	(28)	72.0	(46.7)	1人	短期大学(部)	51	(36)	41	(17)	80.4	(47.2)			
1/	高等専門学校	9	(14)	6	(8)	66.7	(57.1)	1/	高等専門学校	9	(16)	8	(9)	88.9	(56.3)			
	小計	148	(156)	97	(73)	65.5	(46.8)		小計	168	(163)	122	(86)	72.6	(52.8)			
	大学	182	(204)	39	(60)	21.4	(29.4)		大学	281	(297)	102	(99)	36.3	(33.3)			
0人	短期大学(部)	247	(266)	82	(97)	33.2	(36.5)	ΛΛ	短期大学(部)	291	(323)	108	(122)	37.1	(37.8)			
	高等専門学校	6	(12)	3	(6)	50.0	(50.0)	- I () /\	高等専門学校	21	(23)	14	(14)	66.7	(60.9)			
	小計	435	(482)	124	(163)	28.5	(33.8)		小計	593	(643)	224	(235)	37.8	(36.5)			

※1 実施率:研修·啓発活動実施校数÷学校数×100(%)

(2) 学校種別・内容別

< 概要 >

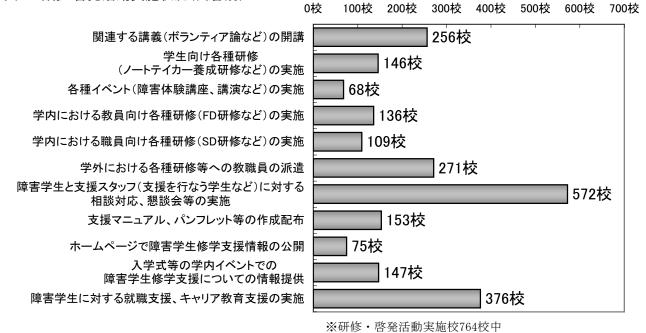
研修・啓発活動のうち最も多く実施されている活動は「障害学生と支援スタッフ(支援を行なう学生など)に対する相談対応、懇談会等の実施」で572校(前年度239校)で、研修・啓発活動実施校764校(同631校)の74.9%(同37.9%)、全学校の46.9%(同19.5%)であった。

また、今年度より調査を始めた「障害学生に対する就職支援、キャリア教育支援の実施」は376校で実施されており、これは研修・啓発活動実施校の49.2%、全学校の30.8%であった。

< 結果 > 表34 研修・啓発活動実施状況[学校種別・内容別]

		区分	大学	短期 大学 (部)	高等 専門 学校	実施校数	実施校 (764校) の実施率	全学校 (1, 220校) の実施率
			(校)	(校)	(校)	(校)	(%)	(%)
1		「る講義(ボランティア論な	200	55	1	256	33.5	21.0
1	ど) の)開講	(214)	(92)	(2)	(308)	(48.8)	(25. 2)
2		可け各種研修(ノートテイカー	126	20	0	146	19. 1	12.0
	養成研	肝修など) の実施	(130)	(30)	(1)	(161)	(25.5)	(13. 2)
3		イベント(障害体験講座、講演	59	7	2	68	8.9	5. 6
J	など)	の実施	(79)	(17)	(3)	(99)	(15. 7)	(8. 1)
		における教職員向け各種研修	108	33	22	163	21. 3	13. 4
	(FD,	SD研修など)の実施	(122)	(39)	(26)	(187)	(29.6)	(15. 3)
4		教員向け各種研修(FD研修)の実施	87	28	21	136	17.8	11. 1
4		教員回り 竹惺如 修(I'D切 修) (V) 夫旭 	(105)	(33)	(26)	(164)	(26.0)	(13. 4)
		職員向け各種研修(SD研修)の実施	75	24	10	109	14. 3	8.9
		概員円1/1台僅4川16(SD4川16/V/天旭	(89)	(28)	(10)	(127)	(20. 1)	(10.4)
5	学外に	における各種研修等への教職員	192	52	27	271	35. 5	22. 2
υ	の派遣	<u>B</u> <u></u>	(183)	(50)	(33)	(266)	(42. 2)	(21.7)
6		全生と支援スタッフ(支援を行 全生など)に対する相談対応、	411	123	38	572	74. 9	46. 9
O		- 生なと)に対する相談対応、 会等の実施	(182)	(47)	(10)	(239)	(37. 9)	(19. 5)
7	支援へ	アニュアル、パンフレット等の	113	30	10	153	20.0	12. 5
1	作成画	2布	(97)	(21)	(2)	(120)	(19.0)	(9.8)
8			68	6	1	75	9.8	6. 1
0	報のグ	〉開	(50)	(4)	(3)	(57)	(9.0)	(4.7)
9			114	26	7	147	19. 2	12. 0
9	生修学	全支援についての情報提供	(95)	(18)	(4)	(117)	(18.5)	(9.6)
10	障害学	生に対する就職支援、キャリ	275	89	12	376	49. 2	30.8
10		育支援の実施	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)

図14 研修・啓発活動実施状況(内容別)

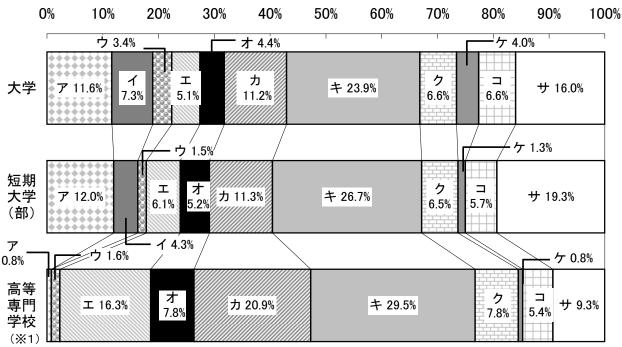


※複数回答あり

図15 研修・啓発活動実施状況(構成比)

※各活動の比率は、実施されている活動全体に対する割合

- ア. 関連する講義(ボランティア論など)の開講
- イ. 学生向け各種研修(ノートテイカー養成研修など)の実施
- ウ. 各種イベント(障害体験講座、講演など)の実施
- エ. 学内における教員向け各種研修(FD研修など)の実施
- オ. 学内における職員向け各種研修(SD研修など)の実施
- カ. 学外における各種研修等への教職員の派遣
- キ. 障害学生と支援スタッフ(支援を行なう学生など)に対する相談対応、懇談会等の実施
- ク. 支援マニュアル、パンフレット等の作成配布
- ケ. ホームページで障害学生修学支援情報の公開
- コ. 入学式等の学内イベントでの障害学生修学支援についての情報提供
- サ. 障害学生に対する就職支援、キャリア教育支援の実施



※1 高等専門学校の「イ」は0校、0.0%であった。

8. 入学時に障害を理由とする特別な措置を行なった入学者数等

(1)課程別

< 概要 >

平成22年度入学者選抜(平成22年度入学者)の際に特別な措置を行なった受験者数は2,300人(前年度2,469人)であった。そのうち、合格者は980人(同998人)、入学者は720人(同728人)であった。

< 結果 >

表35 特別措置を行なった受験者・合格者・入学者数 [課程別]

区	分	受		合格	各者	入学者		
<u> </u>	<i>,</i>		(人)		(人)		(人)	
	学部(通学)	2, 103	(2, 300)	833	(869)	580	(611)	
大学	学部(通信)	37	(20)	37	(20)	37	(20)	
	大学院(通学)	92	(61)	59	(41)	56	(35)	
八子	大学院(通信)	5	(4)	4	(1)	4	(4)	
	専攻科	5	(7)	3	(7)	3	(7)	
	小計	2, 242	(2, 392)	936	(938)	680	(677)	
	学科(通学)	44	(65)	32	(51)	30	(42)	
短期大学(部)	学科(通信)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	
应别八子(司)	専攻科	0	(0)	0	(0)	0	(1)	
	小計	44	(65)	32	(51)	30	(43)	
	学科 (通学)	13	(12)	11	(9)	9	(8)	
高等専門学校	専攻科	1	(0)	1	(0)	1	(0)	
	小計	14	(12)	12	(9)	10	(8)	
	計	2, 300	(2, 469)	980	(998)	720	(728)	

(2) 障害種別・学校種別

< 概要 >

平成22年度入学者のうち、受験時に特別措置を行なった障害学生数は720人(前年度728人)であった。AO入試、推薦入試、障害者特別入試の特別入試により入学した障害学生数は338人(同342人)、特別入試以外の入試により入学した障害学生数は281人(同319人)であった。

学種別には、大学680人(同677人)、短期大学30人(同43人)、高等専門学校10人(同8人)であった。

< 結果 > 表36 受験時に特別措置を行なった入学者数 [障害種別・学校種別]

							学品	邪・学	科	(通学)						学	(五十	_	(通大	由			
						特別	リ 入	試				以特			建信	部・	通力 学学		迪人 信学	専攻			
	IX.	分		A		推		育障				外別 の入		小	11)	学	·)	5	じ 院	科		計	
	<u> </u>	. //		O		薦		害		小		入試		計		科							
				入 試		入 試	かた	、者 t		計		試											
			'	(人)		(人)	ш	(人)		(人)		(人)		(人)		(人)	(()	(人)	(人)	(人)	
	視覚障害	亡目	4	(6)	6	(7)	1	(0)	11	(13)	3	(5)	14	(18)	1	(1)		5)	0 (0)	0 (0)	_		
	况見俘古	弱視	14	(12)	34	(23)	1	(0)	49	(35)	28	(27)	77	(62)	5	(0)		5)	1 (1)	0 (0)			
	聴覚・	難聴	21 27	(20)	41 24	(32) (40)	<u>5</u> 3	(4)	67 54	(56) (63)	39 37	(35)	106 91	(91) (126)	0	(0)		1) 5)	0 (0)	1 (1)		(93)	
	言語障害	言語障害のみ	1	(0)	0	(1)	0	(0)	1	(1)	1	(0)	2		0	(0)		0)	0 (0)	0 (0)			
		上肢機能障害	0	(0)	1	(4)	0	(0)	1	(4)	1	(7)	2	(11)	2	(2)		0)	0 (0)	0 (1)	_		
	肢体 不自由	下肢機能障害	11	(7)	23	(20) (22)	3	(1)	37	(28)	28	(27)	65		7	(1)	10 (1		0 (1)	0 (0)			
大学	小日田	上下肢機能障害 他の機能障害	16 1	(13)	6	(13)	<u>0</u> 1	(4)	36 8	(39)	11 16	(29)	47 24	(68)	3	(4) (5)		6) 1)	0 (2)	0 (0)	- 00		
字	病弱·周		2	(6)	6	(24)	0	(0)	8	(30)	35	(28)	43	(58)	5	(2)		1)	0 (0)	0 (0)			
	重複		2	(2)	8	(0)	1	(0)	11	(2)	2	(3)	13	(5)	6	(2)	_	0)	3 (0)	0 (1)			
	発達障害	LD ADHD	0	(1)	0	(1)	0	(0)	0	(2)	3	(0)	0	(2)	0	(0)		0)	0 (0)	0 (0)	_		
	(診断書有)	高機能自閉症等	1	(1)	3	(1)	0	(0)	4	(2)	6	(3)	10		0	(0)		1)	0 (0)	0 (0)	·		
	その他		7	(3)	11	(15)	2	(0)	20	(18)	62	(69)	82		4	(3)		0)	0 (0)	0 (0)			
	小計		107	(94)	184	(203)	17	(12)	308	(309)	272	(302)	580	(611)	37	(20)	56 (3!	5)	4 (4)	3 (7)	680	(677)	
		盲	1	(1)	1	(0)	0	(0)	2	(1)	0	(0)	2		0	(0)	_	0)	0 (0)	0 (0)			
	視覚障害	弱視	1	(1)	1	(2)	0	(0)	2	(3)	0	(0)	2		0	(0)		0)	0 (0)	0 (0)			
	聴覚・	背	3	(4)	1	(4)	0	(0)	4	(8)	0	(1)	4		0	(0)		0)	0 (0)	0 (0)	_		
短	言語障害	難聴 言語障害のみ	3	(3)	0	(2)	0	(0)	7	(5)	0	(2)	8		0	(0)		0)	0 (0)	0 (1)	·		
期		上肢機能障害	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0		0	(0)	_	0)	0 (0)	0 (0)			
大	肢体	下肢機能障害	2	(5)	2	(3)	0	(0)	4	(8)	0	(2)	4		0	(0)		0)	0 (0)	0 (0)			
学	不自由	上下肢機能障害	2		0	(2)	0	(0)	2	(2)	1	(1)	3		0	(0)		0)	0 (0)	0 (0)	_		
	病弱•』	他の機能障害 記弱	0	(1)	3	(0)	0	(0)	3	(1)	0	(1)	3	(2)	0	(0)		0)	0 (0)	0 (0)	_	(2)	
部	重複		0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0		0	(0)	_	0)	0 (0)	0 (0)			
$\overline{}$	発達障害	LD	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0		0	(0)		0)	0 (0)	0 (0)	·		
	(診断書有)	ADHD 高機能自閉症等	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0		0	(0)		0)	0 (0)	0 (0)	·		
	その他	问饭能日闭延守	1	(0)	2	(1)	0	(0)	3	(1)	0	(1)	3	(-/	0	(0)		0)	0 (0)	0 (0)	·		
	小計		13	(16)	15	(14)	0	(2)	28	(32)	2	(10)	30	(42)	0	(0)	0 ())	0 (0)	0 (1)	30	(43)	
	視覚障害	古田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	. ,	0	(0)		0)	0 (0)	0 (0)			
		弱視	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	2 0		0	(0)		0)	0 (0)	0 (0)			
	聴覚・ 言語障害	難聴	0	(0)	1	(0)	0	(0)	1	(0)	1	(1)	2		0	(0)		0)	0 (0)	0 (0)	·		
高	古四甲舌	言語障害のみ	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)		0)	0 (0)	0 (0)	0	(0)	
等	肢体	上肢機能障害 下肢機能障害	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(-/	0	(0)		0)	0 (0)	0 (0)	_		
専	不自由	上下肢機能障害	0	(0)	0	(0)	0	(1)	0	(1)	1	(0)	1	(1)	0	(0)		0)	0 (0)	0 (0)	·	(1)	
門		他の機能障害	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	1	(1)	1	(1)	0	(0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	2	(1)	
学校	病弱·原 重 複		0		0	(0)	0	(0)	0	(0)	1	(2)	1	(2)	0	(0)		0)	0 (0)	0 (0)		(2)	
校		LD	0		0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0		0	(0)	-	0)	0 (0)	0 (0)	_		
	発達障害 (診断書有)	ADHD	0		0	(0)	0	(0)	0	(0)	1	(1)	1	(1)	0	(0)		0)	0 (0)	0 (0)	_	(1)	
		高機能自閉症等	0		0	(0)	0	(0)	0	(0)	1	(0)	1	(0)	0	(0)	_	0)	0 (0)	0 (0)		(0)	
	その他 小計		0		2	(0)	0	(1)	2	(1)	7	(1) (7)	9		0	(0)		0)	0 (0)	0 (0)	_	· · ·	
	•	-1	120		201		17		338		281		619		37	(0)	56))	4	4	720		
		計		(110)		(217)	- '	(15)	230	(342)	_51	(319)		(661)		(20)	(3	5)	(4)	(8)		(728)	

(3) 入試要項等への障害のある者に対する配慮に関する記載状況

< 概要 >

平成22年度入学者選抜(平成22年度入学者)の入試要項等において、障害のある者への配慮に関する記載状況は、「要項(紙)及びホームページに記載している」と回答のあった学校が350校で、全体の28.7%、「要項(紙)のみに記載している」との回答のあった学校が404校で、全体の33.1%であった。

「要項(紙)及びホームページに記載している」350校のうち、事前相談に関する記載のある学校は342校で、「要項(紙)のみに記載している」404校のうち、事前相談に関する記載のある学校は397校であった。

< 結果 > 表37 入試要項等への障害学生配慮に関する記載状況

Б	区分	大学	短期大学	高等専門学校	計	全学校1,220校 に対する実施率
_		(校)	(校)	(校)	(校)	(%)
要項(紙)		259	51	40	350	28. 7
ホームペー	ジに記載	(234)	(46)	(31)	(311)	(25. 4)
	事前相談	253	49	40	342	28. 0
	記載あり	(229)	(44)	(31)	(304)	(-)
	事前相談	6	2	0	8	0. 7
	記載なし	(5)	(2)	(0)	(7)	(-)
要項(紙)	のみに記載	293	105	6	404	33. 1
女惊(帆)	のかに記載	(292)	(102)	(10)	(404)	(33. 0)
	事前相談	289	102	6	397	32. 5
	記載あり	(283)	(99)	(9)	(391)	(-)
	事前相談	4	3	0	7	0.6
	記載なし	(9)	(3)	(1)	(13)	(-)

9. 障害学生の卒業後の進路

進路状況(学校種別・障害種別)

< 概要 >

平成21年5月1日に大学学部の通学制、短期大学(部)の学科の通学制、高等専門学校の学科の、最高年次(※)に在籍していた障害学生1,526人(前年度1,164人)のうち、平成21年度卒業の障害学生は1,180人(同990人)であった。卒業した障害学生の進路状況は、進学者235人(同130人)であった。また、就職者548人(同529人)に、進学者のうち就職している者50人(同12人)を加えた全就職者数は598人(同541人)であった。

※最高年次とは「大学:4年次及び6年次、短期大学(部):2年次(3年制の場合は3年次)、高等専門学校:5年次」をいう。

< 結果 >

表38 進路状況 [学校種別・障害種別]

			最高年	平 成 平 2					平成2			した障害 年5月1日		進路状 涉	元			
	Þ	《 分	平成21年5月1日現在次障害学生数	成22年3月31日まで1年度卒業の障害学生数	大学院研究科	大学学部	短期大学本科	学専攻科	別科	うち就職している者	就職者(左記を除く)	(予定者を含む)臨床研修医	校・教育訓練機関等専修学校・外国の学	社会福祉施設· 社会福祉施設·	一時的な職に就いた者	左記以外の者	死亡・不詳の者	#
		T근	(人) 25	(人) 22	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人) 22
	視覚障害	弱視	94	77	1 6	6	0	2	0	1 2	6 38	0	3	0	2	5 15	ა 1	77
	聴覚・	聾	108	92	7	2	0	1	1	1	63	0	3	0	5	5	5	92
	言語障害	難聴	207	176	26	9	0	0	0	3	100	2	3	0	4	26	6	176
		言語障害のみ 上肢機能障害	3 60	3 42	0	0	0	0	0	0	3 27	0	0	0	0	9	0	3 42
	肢体	下肢機能障害	173	135	15	13	0	0	0	7	74	2	2	2	3	19	5	135
大	不自由	上下肢機能障害	141	114	8	12	0	0	0	4	43	0	6	0	6	36	3	114
学	住記, 掛却	他の機能障害	50	39	3	1	0	0	0	2	21	0	3	0	0	7	4	39
	病弱·虚弱 重複		186 12	146 8	21	13	0	0	0	11	62 0	0	2	1	8	16 3	23 4	146 8
		LD	6	3	0	0	0	0	0	0	2	0	1	0	0	0	0	3
	発達障害 (診断書有)	ADHD	13	11	0	0	0	0	0	0	4	0	0	1	2	2	2	11
		高機能自閉症等	81	63	3	3	0	0	1	1	14	0	6	1	3	27	5	63
	その他		237 1, 396	134 1, 065	13 106	21 82	0	0 5	0 5	15 48	51 508	1 5	34	4 12	4 37	29 199	8 72	134 1, 065
	小計		(1, 012)	(854)	(85)	(19)	(0)	(2)	(0)	(9)	(465)	(3)	(35)	(6)	(30)	(145)	(64)	(854)
	視覚障害	盲	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	况兒坪百	弱視	9	9	0	3	0	1	0	0	2	0	1	0	0	1	1	9
	聴覚・	難聴	1 16	1 15	0	1	0	0	0	0	7	0	0	0	0	0	0	1
	言語障害	言語障害のみ	0	15	0	0	0	0	0	0	0	0	1 0	0	0	4	0	15 0
短		上肢機能障害	4	4	0	1	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	4
期	肢体	下肢機能障害	16	14	0	1	3	0	0	1	3	0	1	0	1	4	1	14
大	不自由	上下肢機能障害	6	5	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	2	0	5
学	病弱・虚弱	他の機能障害	2 22	22	0	0	0 5	0	0	0	10	0	0	0	0	0	0	2 22
部	重複		1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
()	発達障害	LD	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
	(診断書有)	ADHD	2	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	その他	高機能自閉症等	6	4	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	4
			20 107	14 93	0	12	10	0 5	0	0	5 35	0	0 5	2	1 2	4 20	0	14 93
	小計		(129)	(117)	0	(10)	(3)	(5)	(0)	(3)	(55)	(0)	(6)	(1)	(7)	(26)	(4)	(117)
	視覚障害	盲	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
)U)U)U	弱視	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	聴覚・	難聴	0 2	0 2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 2
	言語障害	言語障害のみ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高		上肢機能障害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
等	肢体	下肢機能障害	2	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
専	不自由	上下肢機能障害 他の機能障害	2 5	4	0	0	0	1	0	0	1 0	0	0	0	0	0	0	2 4
門	病弱·虚弱	ビッグ 灰肥 早百	3	3	0	1	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	3
学校	重複		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
i,	発達障害	LD	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	(診断書有)	ADHD	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	高機能自閉症等	1	7	0	0	0	1 0	0	0	1 0	0	1 0	0	0	2	0	7 1
	小計		23	22	0	4	0	6	0	1	5	0	2	0	0	5	0	22
	√1,旦	(23)	(19)	(1)	(3)	(0)	(2)	(0)	(0)	(9)	(0)	(0)	(0)	(0)	(4)	(0)	(19)	
		計	1, 526 (1, 164)	1, 180 (990)	106 (86)	98 (32)	10 (3)	16 (9)	5 (0)	50 (12)	548 (529)	5 (3)	41 (41)	14 (7)	39 (37)	224 (175)	74 (68)	1, 180 (990)

10. 発達障害学生支援状況 (一部再掲)

発達障害学生の支援状況については、診断書のある発達障害学生に加え、発達障害の診断書はないが、発達障害があることが推察されることにより、実際に教育上の配慮を行なっている者(特別な支援を行なっていない者は除く)についても調査した。

(1) 発達障害学生数及び支援発達障害学生数 (学校種別)

< 概要 >

発達障害(診断書有)学生は1,064人で、内訳は「LD」81人、「ADHD」140人、「高機能自閉症等」843人であった。

また、発達障害(診断書有)学生1,064人のうち、支援障害学生は811人で、内訳は「LD」60人、「ADHD」93人、「高機能自閉症等」658人であった。

なお、発達障害(診断書無・配慮有)学生は1,944人で、内訳は「LD」263人、「ADHD」245人、「高機能自閉症等」1,436人であった。

< 結果 >

表39 発達障害学生数及び支援発達障害学生数[学校種別]

		7	大学	短期大	(学)	高等専	門学校			計	
		障害学生	支援暗	障害学生	支援障	障害学生	支援隨	障害学生		支援暗	
区	分	生	支援障害学生	生	害学生	生	支援障害学生	生	構成比	支援障害学生	構成比
			(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(%)	(人)	(%)
	L D		54	2	2	8	4	81	7.6	60	7. 4
		(54)	(46)	(4)	(1)	(5)	(3)	(63)	(11.1)	(50)	(11.3)
発達障害	ADHD	98	63	5	5	37	25	140	13. 2	93	11.5
(診断書有)		(53)	(42)	(1)	(1)	(29)	(19)	(83)	(14. 6)	(62)	(14. 0)
再掲	高機能 自閉症等	696	575	38	25	109	58	843	79. 2	658	81. 1
	目閉炡等	(351)	(280)	(13)	(7)	(59)	(44)	(423)	(74.3)	(331)	(74.7)
	小計	865	692	45	32	154	87	1,064	100.0	811	100.0
		(458)	(368)	(18)	(9)	(93)	(66)	(569)	(100.0)	(443)	(100.0)
	LD	_	227	_	28	_	8	_	_	263	13. 5
			(104)		(5)		(3)			(112)	(13. 8)
発達障害	ADHD	_	204	_	23	_	18	_	_	245	12.6
(診断書無			(74)		(4)		(7)			(85)	(10. 5)
・配慮有)	高機能 自閉症等	_	1239	_	103	_	94	_	_	1, 436	73. 9
			(521) 1,670		(41) 154		(50) 120			(612) 1, 944	(75. 6) 100. 0
	小計	_	(699)	_	(50)	_	(60)	_	_	(809)	(100. 0)
		865	2, 362	45	186	154	207	1,064	100.0	2, 755	100.0
計		(458)	(1,067)	(18)	(59)	(93)	(126)	(569)	(100. 0)	(1, 252)	(100. 0)

(2) 発達障害学生数及び支援発達障害学生数 (学科 (専攻) 別)

< 概要 >

発達障害学生数及び支援発達障害学生の学科(専攻)別在籍状況は以下のとおりであった。

< 結果 >

表40 発達障害学生数及び支援発達障害学生数[学科(専攻)別]

			発達障 学生数	再掲	》断書有) 品		爰発達 育) 学	生数	(診断 再掲		発達障 配慮有	章害(診断 f)学生数	書無・	計 (®	
	区 分	L D	A D H D	自機能等	小計⊝	L D	A D H D	自機能等	小 計 ②	L D	A D H D	自機能等	(金字)	② + ③	構成比
		(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(%)
	人文科学	12	19	156	187	9	15	138	162	19	50	322	391	553	23.4
	社会科学	14	29	151	194	7	14	117	138	37	77	340	454	592	25. 1
	理学	2	8	49	59	2	7	40	49	8	8	87	103	152	6.4
	工学	14	25	197	236	11	19	164	194	38	14	252	304	498	21. 1
	農学	0	0	20	20	0	0	16	16	3	7	19	29	45	1.9
大	保健 (医·歯学)	1	1	14	16	0	0	13	13	2	1	14	17	30	1. 3
学	保健(医・ 歯学を除く)	1	2	11	14	0	2	8	10	2	7	29	38	48	2. 0
	商船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	家政	0	1	7	8	0	0	4	4	2	3	21	26	30	1.3
	教育	1	2	29	32	1	2	24	27	7	10	62	79	106	4. 5
	芸術	3	7	27	37	2	2	23	27	7	10	36	53	80	3. 4
	その他	23	4	35	62	22	2	28	52	102	17	57	176	228	9. 7
	小計	71	98	696	865	54	63	575	692	227	204	1, 239	1,670	2, 362	100.0
	人文	0	0	7	7	0	0	5	5	0	3	21	24	29	15.6
	社会	2	0	0	2	2	0	0	2	4	5	8	17	19	10.2
, 	教養	0	0	2	2	0	0	1	1	2	1	1	4	5	2.7
短期	工業	0	1	1	2	0	1	1	2	1	1	1	3	5	2.7
大	農業	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	3	3	1.6
学	保健	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0.5
部	家政	0	2	8	10	0	2	7	9	13	3	16	32	41	22.0
Щ	教育	0	1	8	9	0	1	5	6	5	6	17	28	34	18. 3
	芸術	0	0	9	9	0	0	5	5	0	1	25	26	31	16. 7
	その他	0	1	3	4	0	1	1	2	2	2	12	16	18	9. 7
	小計	2	5	38	45	2	5	25	32	28	23	103	154	186	100.0
高	社会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4	4	1.9
等	工業	8	36	109	153	4	25	58	87	8	18	90	116	203	98. 1
専門	商船	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
学	芸術	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
校	小計	8	37	109	154	4	25	58	87	8	18	94	120	207	100.0
	計	81	140	843	1, 064	60	93	658	811	263	245	1, 436	1, 944	2, 755	

(3) 発達障害学生在籍学校数及び支援発達障害学生在籍学校数(学校種別)

< 概要 >

「発達障害(診断書有)学生が1人以上在籍する」学校は324校で、そのうち「支援発達障害(診断書有)学生が1人以上在籍する」学校は256校であった。

また、「発達障害(診断書無・配慮有)学生が1人以上在籍している」学校は352校であった。 発達障害全体を見ると、「発達障害(診断書有)学生又は発達障害(診断書無・配慮有)学生が1人 以上在籍する」学校は472校で、全学校数1,220校の38.7%であり、そのうち「支援発達障害(診 断書有)学生又は発達障害(診断書無・配慮有)学生が1人以上在籍する」学校は432校で、全学 校数の35.4%であった。

< 結果 >

表41 発達障害学生在籍学校数及び支援発達障害学生在籍学校数[学校種別]

		-			大学		(学(部)		享門学校		計
		<u> </u>	区 分		(校)		(校)		(校)		(校)
			LD	37	(31)	1	(2)	7	(4)	45	(37)
	障	-	ADHD	66	(44)	5	(1)	20	(19)	91	(64)
	害学	:	高機能自閉症等	225	(148)	26	(13)	31	(26)	282	(187)
発達障害 (診断書有)	生		発達障害(診断書有)学生 が1人以上在籍する学校 数	255	(174)	31	(16)	38	(36)	324	(226)
再掲			LD	28	(26)	1	(1)	3	(3)	32	(30)
	支援		ADHD	49	(36)	5	(1)	10	(12)	64	(49)
	障害		高機能自閉症等	188	(117)	19	(7)	22	(19)	229	(143)
	学生		支援発達障害(診断書有) 学生が1人以上在籍する 学校数	208	(142)	24	(9)	24	(27)	256	(178)
			LD	67	(47)	15	(3)	6	(2)	88	(52)
発達障害	支援		ADHD	89	(39)	18	(3)	11	(5)	118	(47)
(診断書無配慮有)	障害学	:	高機能自閉症等	220	(143)	44	(23)	22	(14)	286	(180)
H=02.1177	生		発達障害(診断書無・配慮有) 学生が1人以上在籍する学校 数	263	(168)	59	(23)	30	(17)	352	(208)
			有)学生又は発達障害(診 学生が1人以上在籍する	356	(258)	72	(36)	44	(42)	472	(336)
全	学校	数	に対する比率(%)	45. 9	(33. 7)	18.6	(9.1)	75. 9	(65. 6)	38. 7	(27. 5)
	援発達障害(診断書有)学生又は発達障 (診断書無・配慮有)学生が1人以上在籍 る学校数		330	(233)	67	(30)	35	(34)	432	(297)	
全	学校	数	に対する比率 (%)	42.6	(30.5)	17. 3	(7.6)	60.3	(53. 1)	35. 4	(24. 3)
		1	全学校数	775	(765)	387	(395)	58	(64)	1, 220	(1, 224)

(4) 発達障害のある学生への支援(支援内容)

< 概要 >

「支援発達障害(診断書有)学生又は発達障害(診断書無・配慮有)学生が1人以上在籍している」と回答のあった432校(大学330校、短期大学(部)67校、高等専門学校35校)で行なわれている主な授業支援は、「休憩室の確保」81校、「実技・実習配慮」70校、「注意事項等文書伝達」55校、「教室内座席配慮」50校であった。

また、授業以外の支援は、「保護者との連携」が最も多く、344校で行なわれていた。これは、「支援発達障害(診断書有)学生又は発達障害(診断書無・配慮有)学生が1人以上在籍している」と回答のあった432校の79.6%であった。「学習指導(履修方法、学習方法等)」は305校で行なわれており70.6%、「社会的スキル指導(対人関係、自己管理等)」は282校で行なわれており65.3%であった。

< 結果 >

表42 支援発達障害学生支援内容 [授業支援及び授業以外の支援]

		大	学	短期大	学(部)	高等専	門学校		Ø 4
	区 分	実施校数	実施率	実施校数	実施率	実施校数	実施率	実施校数	の実施率
		(校)	(%)		(%)		(%)	(校)	(%)
	休憩室の確保	63 (37)	19.1 (15.9)	12 (3)	17.9 (10.0)	6 (5)	17.1 (14.7)	81 (45)	18.8 (15.2)
	実技•実習配慮	51 (27)	15.5	8 (1)	11.9 (3.3)	11 (6)	31.4	70 (34)	16.2
	注意事項等文書伝達	44 (24)	13.3 (10.3)	6 (3)	9.0 (10.0)	5 (7)	14.3	55 (34)	12.7
授業	教室内座席配慮	32 (22)	9.7 (9.4)	10 (3)	14.9 (10.0)	(8)	22.9	50 (33)	11.6 (11.1)
支援	チューター又はティーチング・アシストの活用	29 (21)	8.8 (9.0)	6 (1)	9.0 (3.3)	5 (1)	14.3 (2.9)	40 (23)	9.3 (7.7)
一一再	試験時間延長•別室受験	29 (18)	8.8 (7.7)	3 (0)	4.5 (0.0)	3 (0)	8.6 (0.0)	35 (18)	8.1 (6.1)
掲)	講義内容録音許可	25 (12)	7.6 (5.2)	1 (1)	1.5 (3.3)	(0)	5.7 (0.0)	28 (13)	6.5 (4.4)
	解答方法配慮	16 (11)	4.8 (4.7)	(2)	3.0 (6.7)	3 (3)	8.6 (8.8)	21 (16)	4.9 (5.4)
	パソコンの持込使用許可	11 (7)	3.3 (3.0)	0 (0)	0.0 (0.0)	1 (0)	2.9 (0.0)	12 (7)	2.8 (2.4)
	使用教室配慮	7 (7)	2.1 (3.0)	2 (0)	3.0 (0.0)	1 (0)	2.9 (0.0)	10 (7)	2.3 (2.4)
	保護者との連携	268 (177)	81.2 (76.0)	43 (26)	64.2 (86.7)	33 (34)	94.3 (100.0)	344 (237)	79.6 (79.8)
	学習指導(履修方法、学習方法等)(◎)	250 (174)	75.8 (74.7)	39 (23)	58.2 (76.7)	16 (24)	45.7	305 (221)	70.6 (74.4)
	社会的スキル指導(対人関係、自己管理等)(◎)	226 (156)	68.5 (67.0)	36 (18)	53.7 (60.0)	20 (21)	57.1	282 (195)	65.3 (65.7)
授業	専門家(臨床心理士等)による心理療法(※)としての カウンセリング	205	62.1	30	44.8	19	54.3	254	58.8
以	※(◎)には含まれない心理的な内容	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
外の・	進路・就職指導(◎)	203 (125)	61.5 (53.6)	29 (18)	43.3 (60.0)	13 (16)	37.1 (47.1)	245 (159)	56.7 (53.5)
支援	発達障害支援センターとの連携	93 (62)	28.2 (26.6)	14 (5)	20.9 (16.7)	10 (10)	28.6 (29.4)	117 (77)	27.1 (25.9)
	生活指導(食事、洗濯等)(◎)	90 (59)	27.3 (25.3)	9 (4)	13.4 (13.3)	10 (7)	28.6 (20.6)	109 (70)	25.2
	出身校との連携	58 (42)	17.6 (18.0)	13 (5)	19.4 (16.7)	5 (8)	14.3	76 (55)	17.6 (18.5)
	特別支援学校との連携	11 (7)	3.3 (3.0)	1 (0)	1.5 (0.0)	3 (3)	8.6	15 (10)	3.5 (3.4)

※実施率:各支援実施校数÷発達障害(診断有)学生又は、発達障害(診断無・配慮有)学生が1人以上在籍学校数(学校種別)×100(%)

※授業支援、授業以外の支援に分け、実施校数の多い順に掲載

(5) 発達障害を理由とする特別措置(学校種別)

< 概要 >

平成22年度入学者のうち、受験時に特別措置を行なった発達障害(診断書有)学生は16人で、発達障害(診断書無・配慮有)学生は9人であった。

< 結果 >

表43 受験時に特別措置を行なった入学者数 [学校種別]

					部・学科	斗(通学	<u>2)</u>		ሥሩ			#	
		区 分	A O 入 試	特別 推薦入試	入試 特別 別入 試	小 計	以外の 入試 入試	小 計	学部・学科	大学 (通院学)	大学院(通信)	専攻科	計
			(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)
		LD	0 (1)	1 (1)	0 (0)	1 (2)	3 (0)	4 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	4 (2)
	大	ADHD	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)
⊅ ◊	学	高機能自閉症等	1 (1)	3 (1)	0 (0)	4 (2)	6 (3)	10 (5)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	10 (6)
発達		小計	1 (2)	4 (2)	0 (0)	5 (4)	9 (4)	14 (8)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	14 (9)
発達障害	短期	LD	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	大学	ADHD	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
(診断書有	(高機能自閉症等	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)
書有	部)	小計	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)
	高	LD	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
) 再掲	等専門学	ADHD	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)
		高機能自閉症等	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)
	校	小計	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (1)	2 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (1)
		計	1 (2)	4 (2)	0 (0)	5 (4)	11 (6)	16 (10)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	16 (11)
		LD	1 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (1)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)
	大	ADHD	0 (0)	1 (1)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)
発	学	高機能自閉症等	0 (0)	3 (4)	0 (0)	3 (4)	4 (1)	7 (5)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	7 (5)
発達障害		小計	1 (0)	4 (5)	0 (0)	5 (5)	4 (2)	9 (7)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	9 (7)
	短期	LD	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
(診	大学	ADHD	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
断書		高機能自閉症等	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)
無	部)	小計	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)
配度	高等	LD	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
慮有	専	ADHD	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
)	門学	高機能自閉症等	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)
	校	小計	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)
		計	1 (1)	4 (5)	0 (0)	5 (6)	4 (3)	9 (9)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	9 (9)

(6) 発達障害学生の卒業後の進路状況 (学校種別)

< 概要 >

平成21年5月1日に大学学部の通学制、短期大学(部)の学科の通学制、高等専門学校の学科の最高年次(※)に在籍していた発達障害(診断書有)学生116人のうち、平成21年度卒業の障害学生は90人であった。そのうち、進学者は12人、就職者は23人であった。

は90人であった。そのうち、進学者は12人、就職者は23人であった。 また、同様に、発達障害(診断書無・配慮有)学生240人のうち、平成21年度卒業の学生は177人であり、そのうち、進学者は48人、就職者は50人であった。

※最高年次とは「大学:4年次及び6年次、短期大学(部):2年次(3年制の場合は3年次)、高等専門学校:5年次」 をいう。

< 結果 >

表44 発達障害学生進路状況 [学校種別]

			最	平				च	-Bos 5	د مياب جاب د	Д С 1 . Ъ	77: /-> <u>\</u>	4 th. m \	# nb .1b.	\m				
			高	(成				4	成21年		兼した 成22年			医路状	况				
			~年 平次	平 2			進	兴		7•\\ 1 /	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	0/11					- 1		
			成院	成 1 2 年	大	大	短短	事	別		就	臨	校専	医社	_	左	死		
			2 字	2 座	学	学	期	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	科	う	職	床	· 修	療会	時	記	亡		
			1学	年卒3	, 院	学	大	科	11	É	者	(研	教学	機福	的	以	•		
		区分	5生	月業	研	部	学			就	$\widehat{}$	予修	育校	関祉	な	外	不		
			月数	$_{3}$ \mathcal{O}	究		本 科			職	左	定医	訓・ 練外	入施 所設	職に	の 者	詳 の	計	
			1 日	1 障 日害	科		件			して	記 を	者を	機国	ガ設者・	就	18	者		
			現	ま学						٧١	除	含	関の		٧١				
			在	在	で生						る	5	む	等学		た			
) 数					4	者					者				
		LD	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人) 2	(人)	(人) 1	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	
	,	ADHD	13	11	0	0	0	0	0	0	4	0	0	1	2	2	2	11	
	大学	高機能自閉症等	81	63	3	3	0	0	1	1	14	0	6	1	3	27	5	63	
発達	子	小計	100	77	3	3	0	0	1	1	20	0	7	2	5	29	7	77	
達			(39)	(31)	(4)	(1)	(0)	(0)	(0)	(1)	(9)	(0)	(1)	(1)	(2)	(11)	(2)	(31)	
障害	短期	LD	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	
	大	ADHD	2	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	
診	学(高機能自閉症等	6 9	4	0	1	0	1	0	0	1 2	0	0	0	0	1	0	4 6	
断書	部)	小計	(6)	(4)	(0)	1 (1)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(2)	(1)	(4)	
有	高	LD	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
$\stackrel{\smile}{-}$	等専	ADHD	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
再掲	門	高機能自閉症等	7	7	0	2	0	1	0	0	1	0	1	0	0	2	0	7	
145)	学校	小計	7 (6)	7 (5)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	1 (4)	(0)	(0)	(0)	(0)	2 (1)	(0)	7 (5)	
			116	90	3	6	0	2	1	1	23	0	9	2	5	32	7	90	
		計	(51)	(40)	(4)	(2)	(0)	(0)	(0)	(1)	(13)	(0)	(1)	(1)	(2)	(14)	(3)	(40)	
		LD	14	7	0	1	0	0	0	0	2	0	1	0	0	2	1	7	
	+	ADHD	20	14	2	2	0	0	0	0	3	0	1	0	1	4	1	14	
発	大学	高機能自閉症等	149	116	12	16	0	0	1	2	32	0	3	0	7	36	9	116	
達	,	小計	183	137	14	19	0	0	1	2	37	0	5	0	8	42	11	137	
障害	短		(62) 12	(50)	(2)	(3)	(0)	(0)	(0)	(2)	(8)	(2)	(3)	(2)	(7)	(16)	(7)	(50)	
	期	LD ADHD	6	8 5	0	1	0	0	0	0	5 1	0	0	0	2	0	0	8 5	
診	大学	高機能自閉症等	30	21	0	0	4	3	0	1	7	0	1	0	3	3	0	21	
断	$\overline{}$		48	34	0	1	6	3	0	2	13	0	1	0	5	4	1	34	
書無	部)	小計	(8)	(8)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(3)	(0)	(0)	(1)	(2)	(2)	(0)	(8)	
•	高	LD	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
配	等車	ADHD	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
慮有	等専門学校	高機能自閉症等	9	6	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	6	
行)	字校	小計	9 (3)	6 (3)	0	(2)	0	2 (1)	0	0	0	0	0	0	0	2	0	6	
			240	177	(0) 14	(2)	(0)	(1)	(0)	(0)	(0) 50	(0)	(0)	(0)	(0) 13	(0) 48	(0) 12	(3) 177	
		計	(73)	(61)	(2)	(5)	(0)	(1)	(0)	(2)	(11)	(2)	(3)	(3)	(9)	(18)	(7)	(61)	
			(10)	(01)	(4)	(0)	(0)	(1)	(0)	(4)	(11)	(4)	(0)	(0)	(3)	(10)	(1)	(01)	

平成 22 年度(2010 年度) 大学、短期大学及び高等専門学校における 障害のある学生の修学支援に関する実態調査結果報告書

平成 23 年 3 月

独立行政法人日本学生支援機構 学生生活部 特別支援課 〒135-8630 東京都江東区青海 2-2-1 TEL 03-5520-6176 FAX 03-5520-6051 E-mail:tokubetsushien@jasso.go.jp